

訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

平成 26 年 年次報告書



訪日外国人消費動向調査 平成26年調査結果の概要

■ 平成26年 訪日外国人の旅行支出 **151,174** 円／人

→【詳細は報告書12ページ参照】

- 平成26年における訪日外国人の旅行支出※は1人当たり平均151,174円と推計される。前年(平成25年)の136,693円に比べ10.6%増加した。
- 主な国籍・地域別では、韓国75,852円、台湾125,248円、香港147,958円、中国231,753円、米国165,381円である。
- 東南アジアでは、タイ146,029円、シンガポール155,792円、マレーシア145,466円などとなっている。

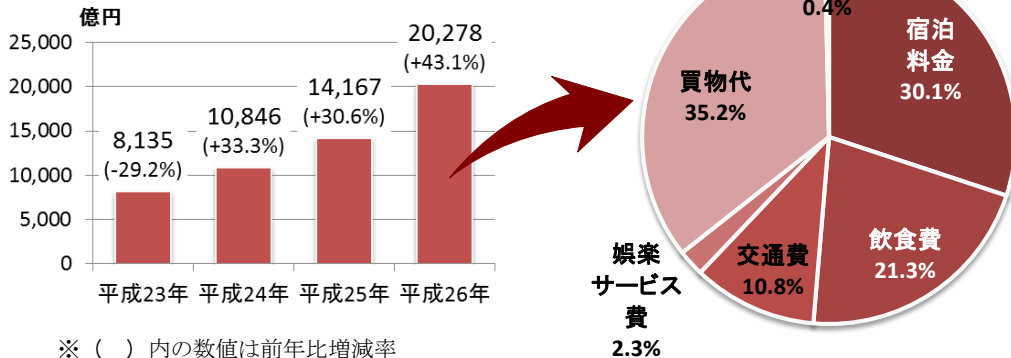
■ 平成26年 訪日外国人旅行消費額※ **2兆 278** 億円

→【詳細は報告書12ページ参照】

- パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を加えて、平成25年の訪日外国人旅行消費額※を推計すると、総額で2兆278億円となった。前年(平成25年)の1兆4,167億円に比べ43.1%増加している。
- 訪日外国人旅行消費額を費目別にみると、宿泊料金が30.1%、買物代が35.2%、飲食費が21.3%を占める。

【グラフ】 訪日外国人旅行消費額

(左図: 総額の推移、右図: 費目別構成比)



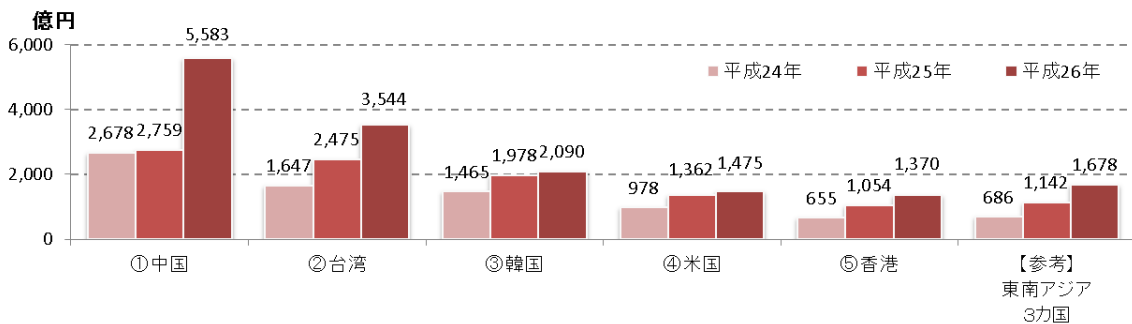
※ () 内の数値は前年比増減率

■ 旅行消費額の多い国・地域 ①中国 ②台湾 ③韓国

→【詳細は報告書13ページ参照】

- 国籍・地域別では、①中国 ②台湾 ③韓国 ④米国 ⑤香港の順で旅行消費額が多い。
- 上位5カ国・地域で、訪日外国人旅行消費額全体の69.3%を占める。
- 前年(平成25年)と比べると、中国の旅行消費額は約2倍で、増加率は非常に高い。
- 東南アジア3ヶ国(タイ、シンガポール、マレーシア)の平成26年旅行消費額は1,678億円(全体の8.3%)であり、前年(平成25年)に比べ46.9%増加している。

【グラフ】 国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額の推移



※訪日外国人の旅行支出および旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金や飲食費、交通費などの国内収入分(以下、パッケージ内訳)を加算することにより推計する。なお、日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃は含まない。

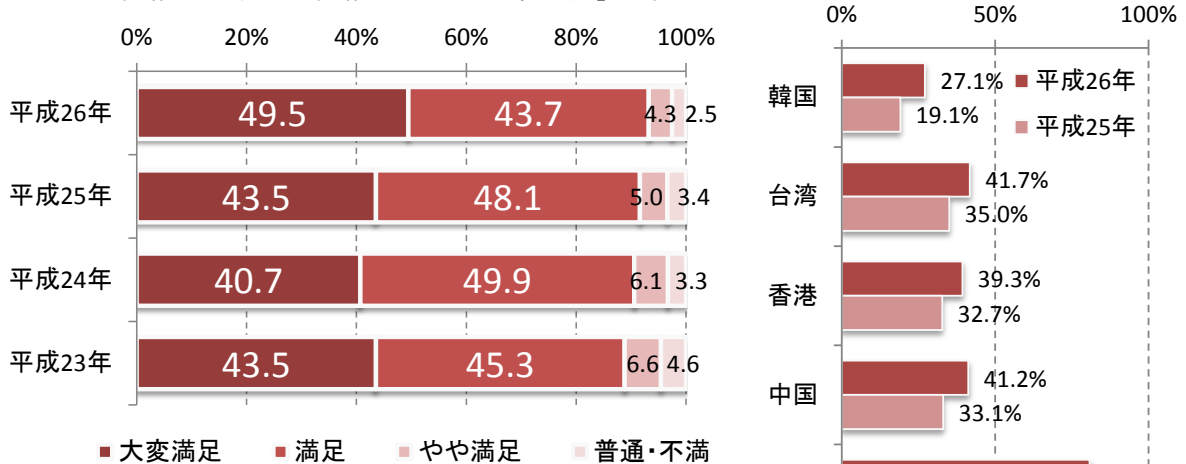
■ 訪日旅行に9割超が満足、「大変満足」が49.5%

→【詳細は報告書18ページ参照】

- 今回の日本訪問全体での満足度を尋ねたところ、平成26年は「大変満足」が49.5%を占めた。
- 「満足」以上が9割超を占めており、平成22年以降、年々増加する傾向にある。
- 主な国籍・地域別にみると、韓国や台湾、香港、中国、米国で「大変満足」の割合が前年に比べ増加している。

【グラフ】 今回の日本訪問全体での満足度

(左図: 全国籍・地域、右図: 国籍・地域別の「大変満足」の割合)



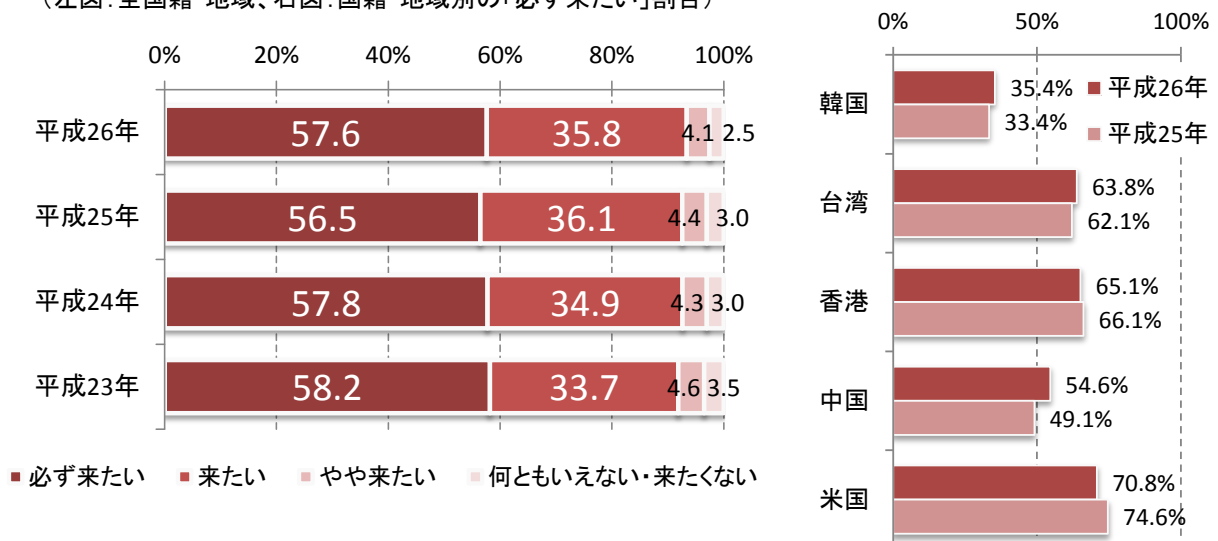
■ 日本への再訪希望者9割超、「必ず来たい」が57.6%

→【詳細は報告書18ページ参照】

- 「また日本に来たいと思いますか。」と尋ねたところ、平成26年は「必ず来たい」の割合が57.6%となった。
- 「来たい」を含めると、日本への再訪希望者は9割超を占めている。

【グラフ】 日本への再訪意向

(左図: 全国籍・地域、右図: 国籍・地域別の「必ず来たい」割合)



訪日外国人の消費動向

平成 26 年 年次報告書

目次

調査結果の概要

目次

調査概要 1

I 平成 26 年における
訪日外国人の消費動向

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

- (1) 回答者属性 2
- (2) 滞在期間 3
- (3) 旅行内容 4

2. 訪日外国人の旅行支出

- (1) 旅行支出の構造 8
- (2) 旅行前支出 9
- (3) 旅行中支出 9
- (4) 来訪目的別にみる旅行中支出 11
- (5) 旅行消費額の推計 12
- (6) 費目別にみる旅行消費額 14

3. 土産品の購入実態

- (1) 費目別購入率 15
- (2) 費目別購入者単価 15
- (3) 買物場所 16
- (4) 利用した金融機関と決済方法 16
- (5) 消費税免税手続きの実施状況 17

4. 満足度と再訪意向

- (1) 訪日旅行全体の満足度 18
- (2) 日本への再訪意向 18
- (3) 最も満足した購入商品 19

5. 役に立った旅行情報源

- (1) 出発前に得た旅行情報源 20
- (2) 日本滞在中に得た旅行情報源 20
- (3) 日本滞在中にあると便利な情報 21

6. 日本滞在中の行動

- (1) 訪日前に期待していたこと 22
- (2) 今回したことと次回したいこと 23
- (3) 今回したことの満足度 23

II 平成 26 年における
訪日外国人の消費動向【国籍・地域別】

- (1) 韓国 26
- (2) 台湾 28
- (3) 香港 30
- (4) 中国 32
- (5) タイ 34
- (6) シンガポール 36
- (7) マレーシア 38
- (8) インドネシア 40
- (9) フィリピン 42
- (10) ベトナム 44
- (11) インド 46
- (12) 英国 48
- (13) ドイツ 50
- (14) フランス 52
- (15) ロシア 54
- (16) 米国 56
- (17) カナダ 58
- (18) オーストラリア 60

Ⅲ 訪日外国人消費動向調査結果

(平成 26 年)

集計表の利用上の注意 65

用語定義 66

<集計表>

【全目的】

第1表
国籍・地域別 回答者属性および旅行内容 70

第2表
居住地別 回答者属性および旅行内容 76

第3表
主な宿泊地別 回答者属性および旅行内容 82

第4表
国籍・地域別 費目別購入率および購入者単価 100

第5表
居住地別 費目別購入率および購入者単価 103

第6表
主な宿泊地別 費目別購入率および購入者単価 106

第7表
国籍・地域別 1人1回当たり旅行消費単価 115

第8表
居住地別 1人1回当たり旅行消費単価 118

第9表
主な宿泊地別 1人1泊当たり旅行消費単価 121

第10表
国籍・地域別 平均泊数 139

第11表
国籍・地域別 消費税に係る免税手続き実施状況 142

参考表1
国籍・地域別 1人1回当たり旅行消費単価 145
(パッケージツアー参加費内訳含む)

参考表2
国籍・地域別 都道府県別訪問率 148

参考表3
国籍・地域別 訪日旅行に関する意識 (満足度など) 151

【観光・レジャー目的】

参考表4
国籍・地域別 回答者属性および旅行内容 160

参考表5
国籍・地域別 費目別購入率および購入者単価 166

参考表6
国籍・地域別 平均泊数 169

参考表7
国籍・地域別 1人1回当たり旅行消費単価 172
(パッケージツアー参加費内訳含む)

参考表8
国籍・地域別 都道府県別訪問率 175

参考表9
国籍・地域別 訪日旅行に関する意識 (満足度など) 178

【業務目的】

参考表10
国籍・地域別 回答者属性および旅行内容 187

参考表11
国籍・地域別 費目別購入率および購入者単価 193

参考表12
国籍・地域別 平均泊数 196

参考表13
国籍・地域別 1人1回当たり旅行消費単価 199
(パッケージツアー参加費内訳含む)

【滞在日数 90 日以内】

参考表14
国籍・地域別 回答者属性および旅行内容 202

参考表15
国籍・地域別 費目別購入率および購入者単価 208

参考表16
国籍・地域別 平均泊数 211

参考表17
国籍・地域別 1人1回当たり旅行消費単価 214
(パッケージツアー参加費内訳含む)

<調査票>

日本語・英語・韓国語・中国語 (繁体字・簡体字)

訪日外国人消費動向調査

調査概要

(1) 調査対象者

日本を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、乗員を除く。

(2) 調査場所

下記空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビー

新千歳空港、仙台空港、東京国際空港(羽田空港)、成田国際空港、中部国際空港、関西国際空港、広島空港、高松空港、福岡空港、那覇空港、博多港

(3) 調査時期

平成 26 年 (2014 年)

1-3 月期 : 1 月 14 日 (火) ~ 3 月 2 日 (日)

4-6 月期 : 4 月 25 日 (金) ~ 6 月 14 日 (土)

7-9 月期 : 7 月 10 日 (木) ~ 9 月 13 日 (土)

10-12 月期 : 10 月 11 日 (土) ~ 12 月 5 日 (金)

(4) 調査方法

下記 10 言語対応のタブレット端末または紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施した。

英語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字)、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ドイツ語、フランス語、ロシア語

(5) 調査回答数

18 の国籍・地域と「その他の国籍・地域」の計 19 区分について目標回答数を設定し、四半期毎に総数 6,600 サンプルを目標に調査を実施した。当年調査における四半期毎の有効回答数は下表の通り。

なお、設問毎の有効回答数については集計表に記載している。回答数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。

(6) その他

本調査は、統計法(平成 19 年法律第 53 号)第 2 条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

表 平成 26 年調査の回答数(四半期別および国籍・地域別)

国籍・地域	1-3月期			4-6月期			7-9月期			10-12月期		
	有効回答数		うち 支出額 有効票 票数	有効回答数		うち 支出額 有効票 票数	有効回答数		うち 支出額 有効票 票数	有効回答数		うち 支出額 有効票 票数
	票数	構成比		票数	構成比		票数	構成比		票数	構成比	
全国籍・地域	6,798	100.0%	6,761	6,921	100.0%	6,868	7,033	100.0%	6,980	6,928	100.0%	6,852
韓国	1,479	21.8%	1,476	1,494	21.6%	1,483	1,548	22.0%	1,539	1,530	22.1%	1,517
台湾	1,022	15.0%	1,015	1,049	15.2%	1,044	1,074	15.3%	1,068	1,064	15.4%	1,061
香港	321	4.7%	320	345	5.0%	344	341	4.8%	336	336	4.8%	332
中国	1,687	24.8%	1,681	1,728	25.0%	1,723	1,772	25.2%	1,763	1,747	25.2%	1,739
タイ	190	2.8%	187	170	2.5%	165	167	2.4%	160	158	2.3%	149
シンガポール	123	1.8%	123	118	1.7%	118	116	1.6%	116	113	1.6%	112
マレーシア	226	3.3%	224	196	2.8%	195	194	2.8%	193	198	2.9%	197
インドネシア	180	2.6%	177	175	2.5%	173	185	2.6%	180	178	2.6%	172
フィリピン	85	1.3%	80	80	1.2%	80	75	1.1%	75	73	1.1%	68
ベトナム	59	0.9%	59	55	0.8%	52	57	0.8%	57	54	0.8%	51
インド	96	1.4%	95	81	1.2%	80	76	1.1%	75	78	1.1%	75
英国	172	2.5%	171	185	2.7%	183	196	2.8%	196	193	2.8%	191
ドイツ	185	2.7%	185	198	2.9%	193	199	2.8%	196	190	2.7%	184
フランス	124	1.8%	124	135	2.0%	132	134	1.9%	134	129	1.9%	128
ロシア	80	1.2%	78	74	1.1%	71	75	1.1%	74	73	1.1%	71
米国	364	5.4%	361	388	5.6%	384	386	5.5%	385	379	5.5%	374
カナダ	209	3.1%	209	229	3.3%	229	222	3.2%	221	232	3.3%	228
オーストラリア	143	2.1%	143	155	2.2%	154	154	2.2%	151	149	2.2%	149
その他	53	0.8%	53	66	1.0%	65	62	0.9%	61	54	0.8%	54

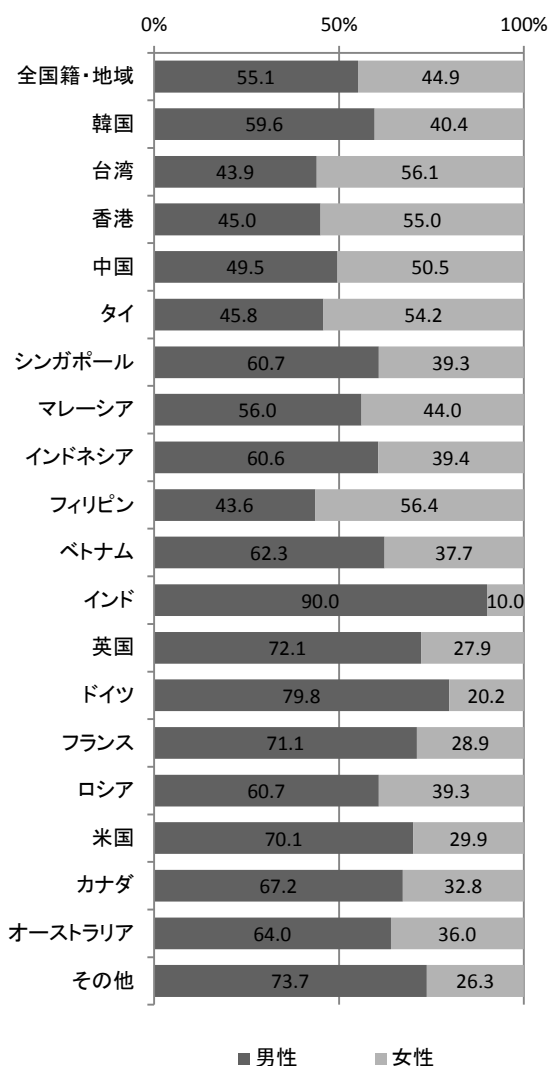
I 平成 26 年における訪日外国人の消費動向

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

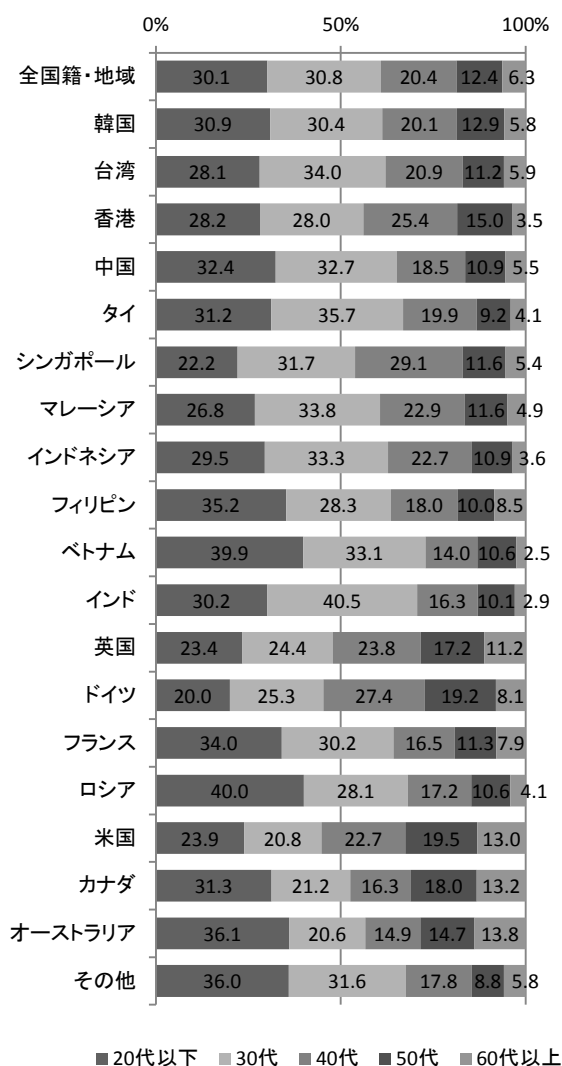
(1) 回答者属性

- 性別の構成比は「男性」が 55.1%、「女性」が 44.9%である（図表 1-1）。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国、タイ、フィリピンでは「女性」の割合が5割を超える。インドでは「男性」の割合が 90.0%と高い。
- 年代別の構成比は、「30代」（30.8%）、「20代以下」（30.1%）の順で多い（図表 1-2）。（注：年代別構成比には調査対象外である 15 歳未満を含まない）
- 性年代別では「男性 30代」（17.5%）、「女性 20代」（13.9%）、「女性 30代」（13.2%）の順で多い。

図表 1-1 性別（国籍・地域別、全目的）



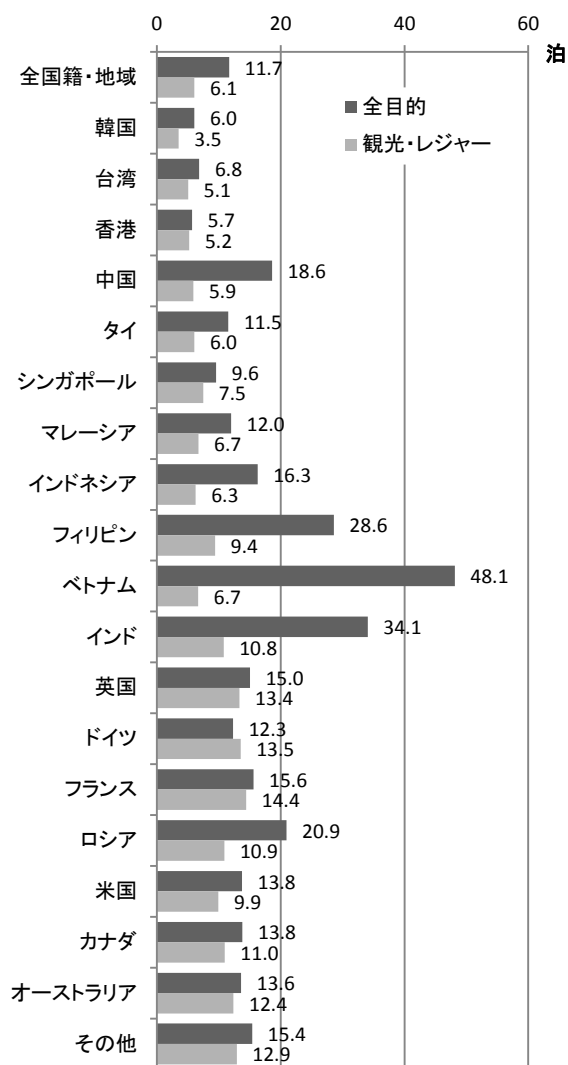
図表 1-2 年代（国籍・地域別、全目的）



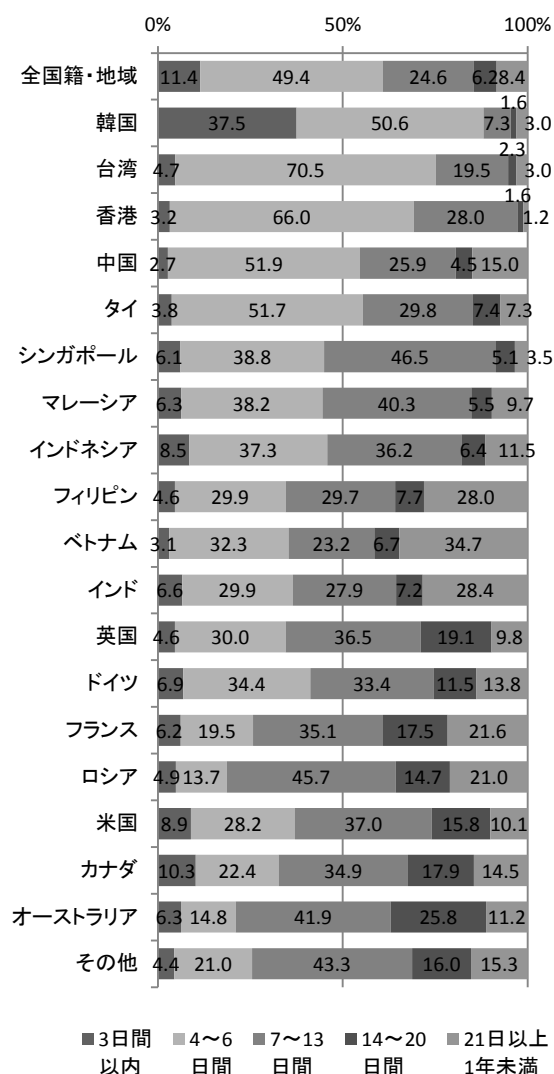
(2) 滞在期間

- 回答者全体の平均泊数は 11.7 泊である。国籍・地域別にみると、フィリピンやベトナム、インドでは長期滞在者の割合が他の国籍・地域に比べて多いため平均泊数が長くなっている（図表 1-3）。
- 観光・レジャーを目的とした訪日外国人の平均泊数は 6.1 泊である。インドや欧州、カナダ、オーストラリアでは 10 泊以上と、平均泊数が長い傾向にある。
- 回答者全体の滞在日数の分布をみると、6 日間以内の短期滞在者が 6 割を占める（図表 1-4）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」の割合が 37.5% と他の国籍・地域に比べて高い。一方、フィリピンやベトナム、インドでは「21 日以上 1 年未満」の滞在者が 3 割程度と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-3 平均泊数（国籍・地域別）



図表 1-4 滞在日数（国籍・地域別、全目的）

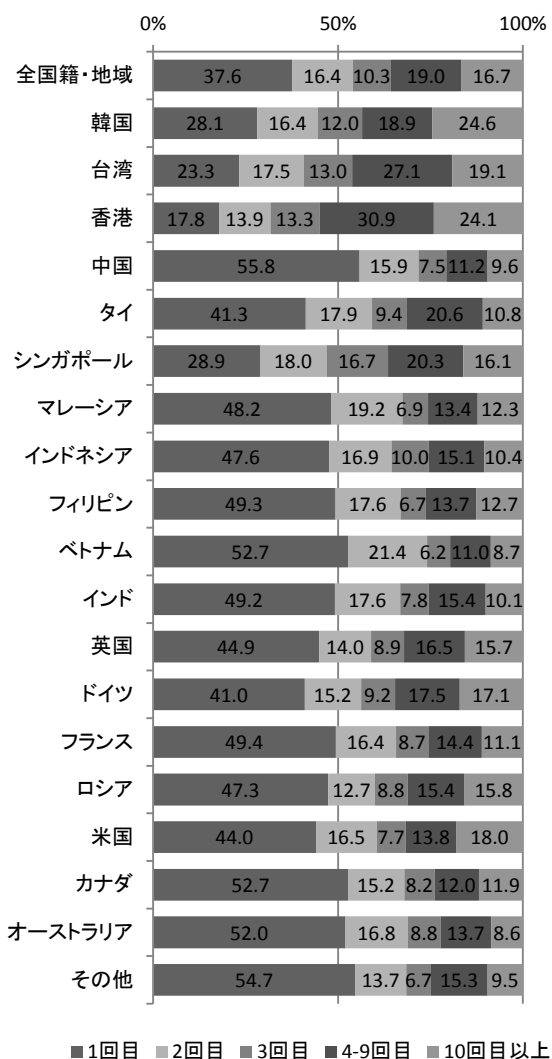


(3) 旅行内容

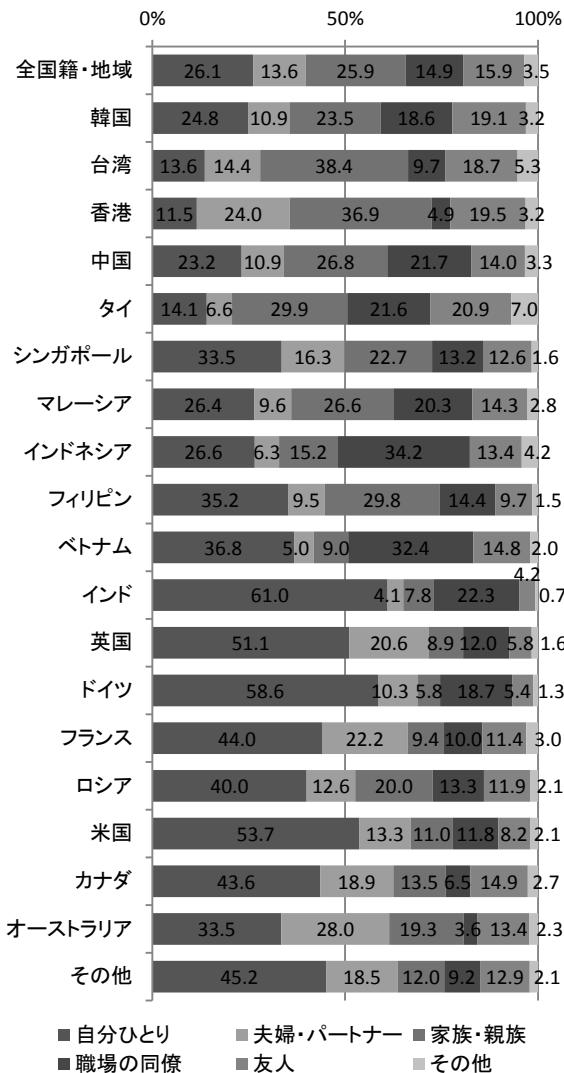
[全目的]

- 日本への来訪回数では、「1回目」が37.6%と最も多く、「2回目」が16.4%を占める。一方で「10回目以上」も16.7%と少なくない（図表1-5）。
- 国籍・地域別では、中国やベトナム、カナダ、オーストラリアで「1回目」が5割超と高い。一方、香港では「1回目」の割合が2割未満と低い。
- 同行者は「自分ひとり」26.1%、「家族・親族」25.9%、「友人」15.9%、「職場の同僚」14.9%、「夫婦・パートナー」13.6%の順となっている（図表1-6）。
- 国籍・地域別では、台湾や香港で「家族・親族」の割合が4割弱と他の国籍・地域に比べて高い。また、インドネシアやベトナムでは「職場の同僚」が3割超と他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）



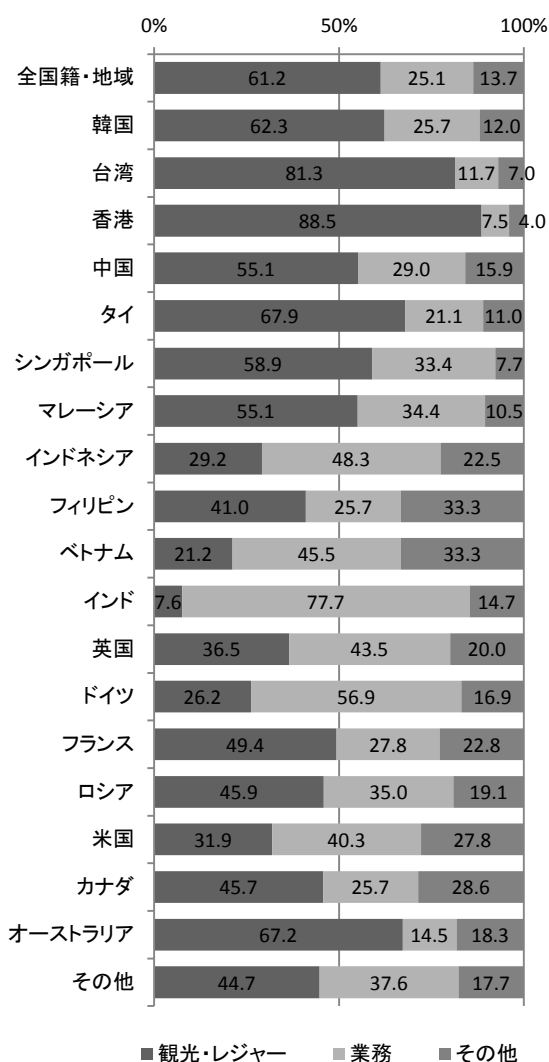
図表 1-6 同行者（国籍・地域別、全目的）



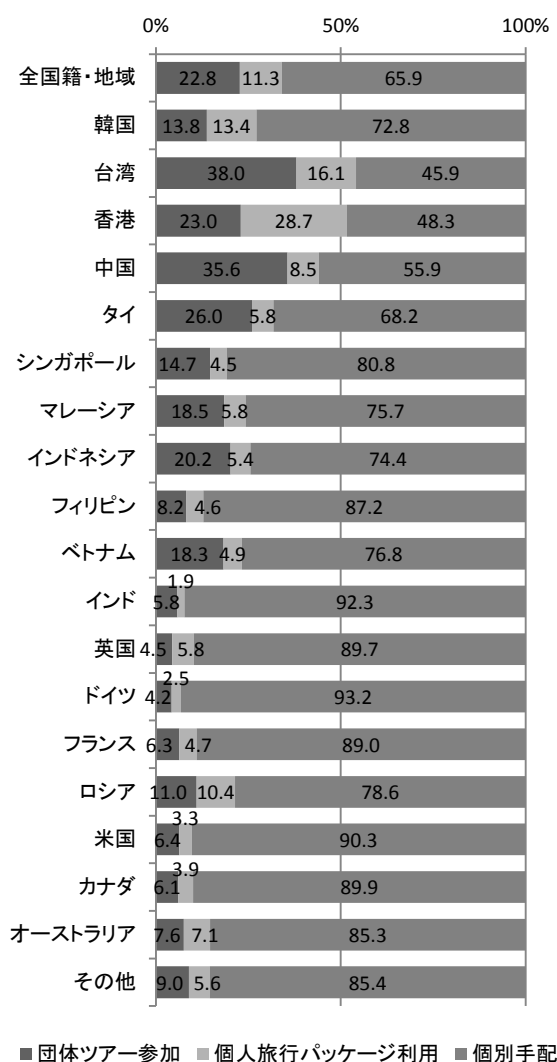
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。そのため集計表第1表の数字とは合わない。

- 訪日外国人の主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の 61.2%を占める。一方、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は全体の 25.1%を占める（図表 1-7）。
- 国籍・地域別では、「観光・レジャー」の割合が台湾で 81.3%、香港で 88.5%と特に高い。一方「業務」の割合はインドで 77.7%と特に高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した（以下、団体ツアー参加）」が 22.8%、「往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した（以下、個人旅行パッケージ利用）」が 11.3%、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した（以下、個別手配）」が 65.9%を占める（図表 1-8）。

図表 1-7 主な来訪目的（国籍・地域別、全目的）



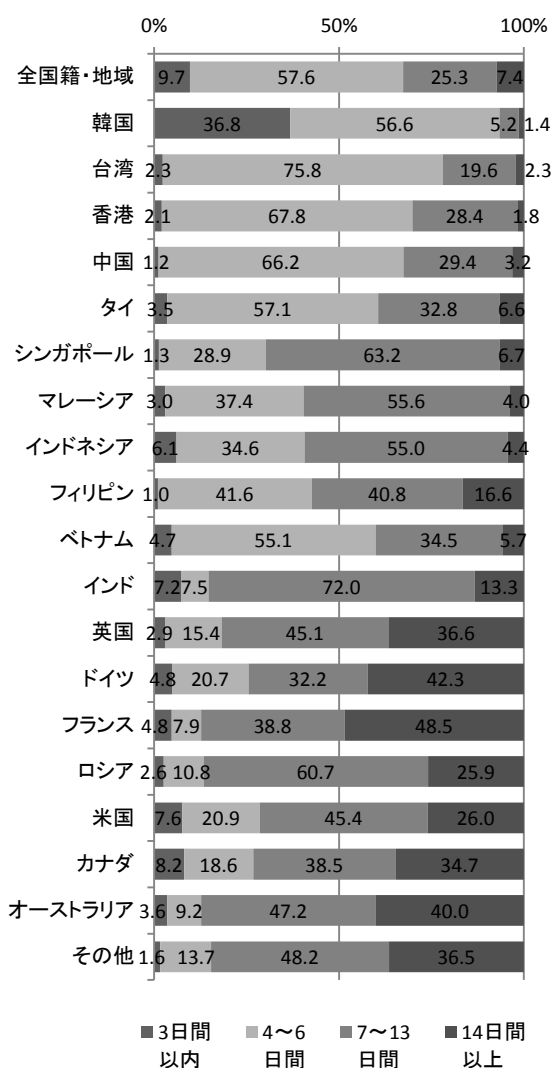
図表 1-8 旅行手配方法（国籍・地域別、全目的）



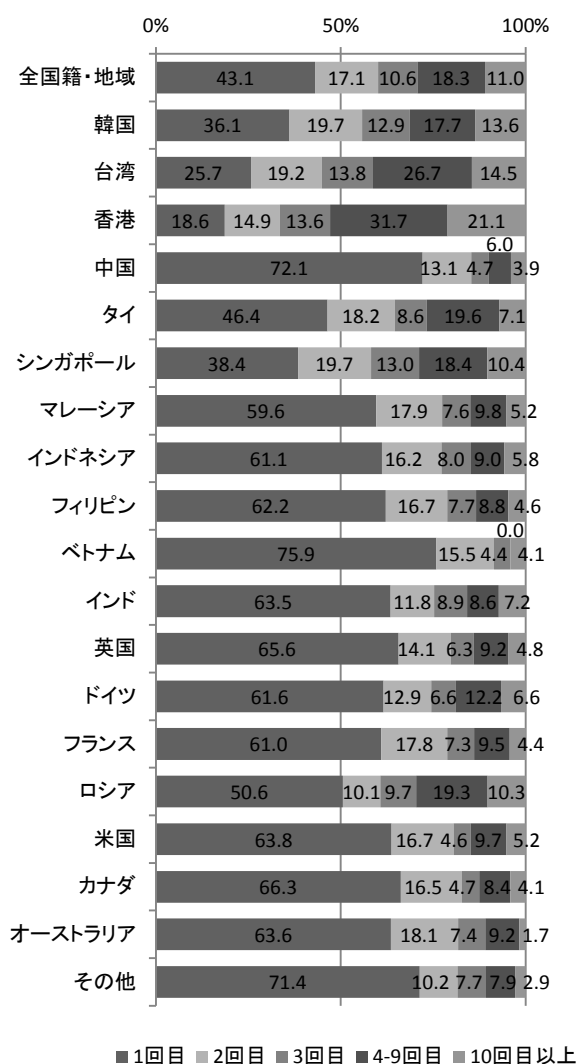
[観光・レジャー目的]

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の滞在日数は、6日間以内が7割弱を占める（図表1-9）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3日間以内」が36.8%と他の国籍・地域に比べて多い。また、「14日間以上」の割合はドイツで42.3%、フランスで48.5%、オーストラリアで40.0%と高い。
- 日本への来訪回数では、「1回目」が43.1%と最も多く、「2回目」が17.1%を占める。一方で「10回目以上」も11.0%と少なくない（図表1-10）。
- 国籍・地域別では、中国やベトナムで「1回目」が7割超と高い。一方、香港では「10回目以上」の割合が21.1%と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-9 滞在日数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

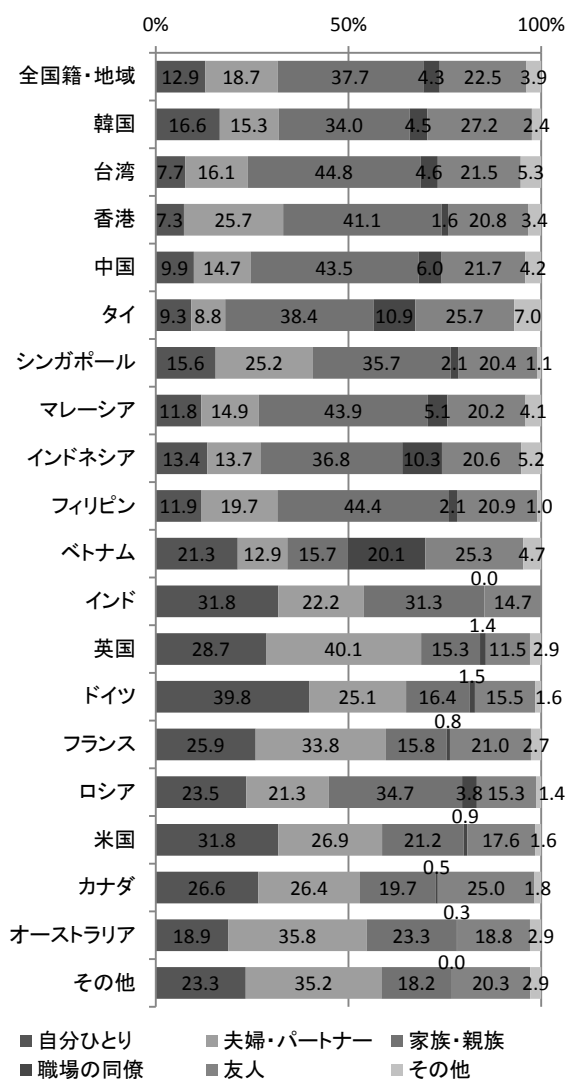


図表 1-10 日本への来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

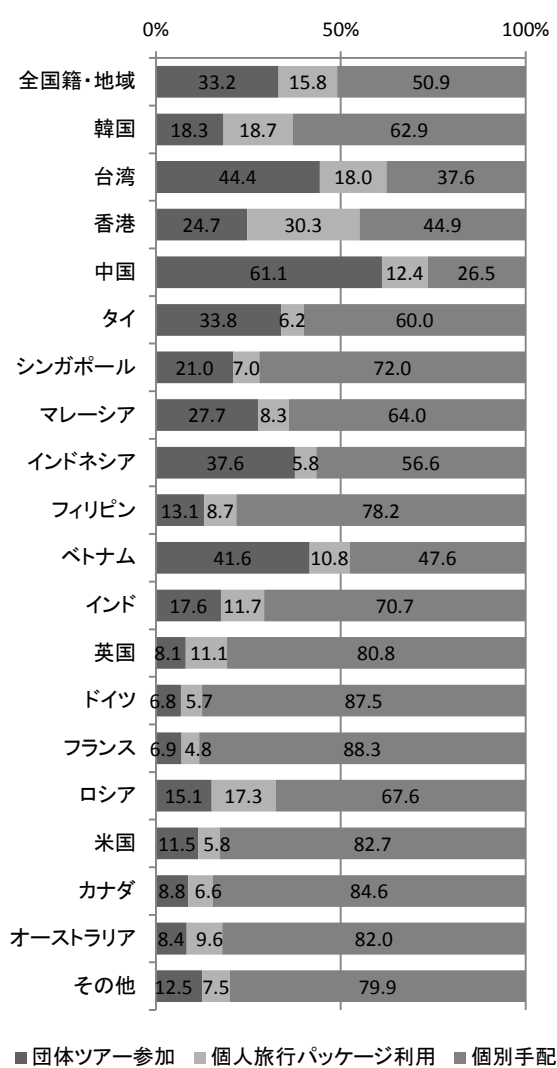


- 同行者は「家族・親族」(37.7%)、「友人」(22.5%)、「夫婦・パートナー」(18.7%)、「自分ひとり」(12.9%)、「職場の同僚」(4.3%)の順となっている(図表 1-11)。
- 国籍・地域別では、台湾や香港、中国、マレーシア、フィリピンで「家族・親戚」の割合が4割超と多い。一方ドイツでは「自分ひとり」が39.8%と、他の国籍・地域に比べて多い。
- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が33.2%、「個人旅行パッケージ利用」が15.8%、「個別手配」が50.9%を占める(図表 1-12)。
- 国籍・地域別では、「団体ツアー参加」の割合が中国で61.1%と高い。また、「個別手配」の割合は欧米やオーストラリアで8割超と高い。

図表 1-11 同行者
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



図表 1-12 旅行手配方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



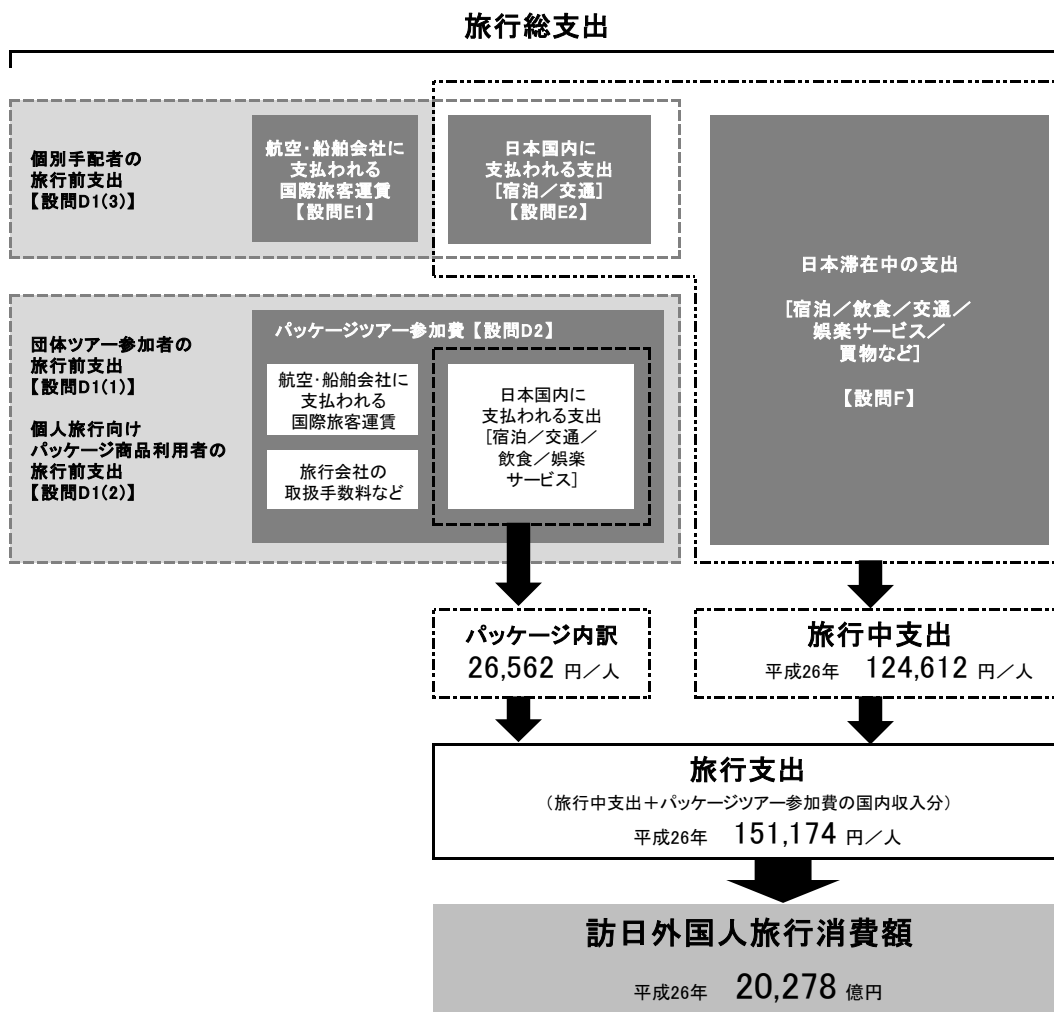
注)「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。そのため集計表第1表の数字とは合わない。

2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造

- 本調査における訪日外国人の旅行支出の構造を図表 2-1 に示す。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者^{注1}および個人旅行パッケージ利用者^{注2}についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者^{注3}については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃と、出発前に決済した支出（宿泊／交通）を旅行前支出として尋ねている。
- なお、調査票では個別手配者に対し旅行前支出として尋ねている宿泊料金および交通費（設問 E2）は、集計においては旅行中支出として取り扱うこととする。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービス／買物など）である。なお、前述の通り、個別手配者が旅行前に支払った宿泊料金および交通費（設問 E2）はこの旅行中支出に含めることとする。

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービスなど）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を、旅行中支出に加算することにより、訪日外国人旅行消費額（総額）を推計する。

(2) 旅行前支出

- **団体ツアー**の購入者単価は1人当たり平均141,703円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は1人当たり平均117,902円であった（図表2-2）。
- **個別手配者**の国際旅客運賃（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は1人当たり平均92,341円であった。

(3) 旅行中支出

- 日本滞在中に支出された**旅行中支出**は1人当たり平均124,612円であった。旅行手配方法別では、団体ツアー参加者では1人当たり平均80,781円、個人旅行パッケージ利用者では1人当たり平均87,883円、個別手配者では1人当たり平均146,241円であった（図表2-3）。
- 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、1人当たり平均235,839円であった（図表2-4）。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人
 注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人
 注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-2 訪日外国人 1 人当たり旅行前支出（旅行手配方法別）

【団体ツアー参加者】			【個人旅行パッケージ利用者】			【個別手配者】		
国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)
全国籍・地域	22.8%	141,703	全国籍・地域	11.3%	117,902	全国籍・地域	65.9%	92,341
韓国	13.8%	81,661	韓国	13.4%	63,358	韓国	72.8%	36,395
台湾	38.0%	117,343	台湾	16.1%	94,370	台湾	45.9%	50,831
香港	23.0%	135,585	香港	28.7%	105,299	香港	48.3%	65,276
中国	35.6%	129,334	中国	8.5%	143,137	中国	55.9%	79,384
タイ	26.0%	171,863	タイ	5.8%	160,093	タイ	68.2%	79,441
シンガポール	14.7%	193,978	シンガポール	4.5%	162,865	シンガポール	80.8%	99,365
マレーシア	18.5%	209,098	マレーシア	5.8%	147,436	マレーシア	75.7%	82,389
インドネシア	20.2%	199,007	インドネシア	5.4%	147,222	インドネシア	74.4%	110,885
フィリピン	8.2%	130,068	フィリピン	4.6%	140,883	フィリピン	87.2%	63,570
ベトナム	18.3%	239,334	ベトナム	4.9%	381,510	ベトナム	76.8%	81,205
インド	5.8%	299,968	インド	1.9%	90,574	インド	92.3%	117,336
英国	4.5%	439,487	英国	5.8%	353,853	英国	89.7%	183,892
ドイツ	4.2%	301,956	ドイツ	2.5%	376,906	ドイツ	93.2%	190,145
フランス	6.3%	408,911	フランス	4.7%	326,994	フランス	89.0%	154,299
ロシア	11.0%	364,236	ロシア	10.4%	259,187	ロシア	78.6%	106,812
米国	6.4%	398,978	米国	3.3%	295,707	米国	90.3%	201,682
カナダ	6.1%	226,421	カナダ	3.9%	274,261	カナダ	89.9%	165,994
オーストラリア	7.6%	383,600	オーストラリア	7.1%	378,386	オーストラリア	85.3%	151,679
その他	9.0%	366,367	その他	5.6%	247,514	その他	85.4%	158,589

図表 2-3 訪日外国人 1 人当たり旅行中支出（国籍・地域別）

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者	
全国籍・地域	124,612	80,781	87,883	146,241	11.7	10,687	5,147	13,660	9,886	
韓国	64,020	27,557	38,117	75,643	6.0	10,620	3,832	12,901	10,520	
台湾	88,915	48,296	75,624	127,681	6.8	12,999	4,959	14,970	13,111	
香港	110,821	60,301	93,806	146,579	5.7	19,497	9,142	17,655	22,223	
中国	197,777	148,780	182,169	232,779	18.6	10,620	5,222	23,349	8,171	
タイ	117,550	83,884	103,618	130,945	11.5	10,196	6,100	5,681	9,523	
シンガポール	135,080	87,220	93,032	145,553	9.6	14,120	8,339	13,173	13,916	
マレーシア	117,009	88,884	109,010	124,249	12.0	9,766	6,938	7,504	9,698	
インドネシア	95,077	54,120	48,470	110,421	16.3	5,839	2,883	3,448	5,882	
フィリピン	95,880	105,916	107,736	93,868	28.6	3,354	3,449	11,721	3,056	
ベトナム	202,418	97,791	186,142	227,037	48.1	4,206	1,774	2,963	4,118	
インド	158,415	38,393	41,286	168,623	34.1	4,651	1,069	2,480	4,693	
英国	163,987	63,646	122,950	171,827	15.0	10,911	4,204	7,057	11,350	
ドイツ	137,293	63,577	103,255	141,603	12.3	11,178	5,418	5,678	12,067	
フランス	171,277	139,039	84,437	178,057	15.6	10,980	8,778	8,143	11,241	
ロシア	166,703	109,399	112,795	184,322	20.9	7,969	4,754	9,147	8,010	
米国	146,558	60,305	73,351	155,116	13.8	10,658	4,448	4,150	11,442	
カナダ	157,645	56,655	79,719	167,579	13.8	11,415	4,091	7,334	12,102	
オーストラリア	194,806	125,906	98,126	209,248	13.6	14,328	8,919	9,003	14,823	
その他	170,352	82,434	119,083	181,806	15.4	11,066	5,009	11,190	11,047	

図表 2-4 訪日外国人 1 人当たり旅行総支出（国籍・地域別）

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者	
全国籍・地域	235,839	222,429	204,624	247,497	11.7	20,227	42,898	31,805	16,731	
韓国	112,330	110,203	102,356	114,832	6.0	18,635	38,237	34,644	15,970	
台湾	173,719	165,400	168,968	183,189	6.8	25,396	40,328	33,447	18,810	
香港	206,072	193,602	198,098	218,124	5.7	36,255	45,775	37,284	33,070	
中国	308,870	276,710	328,122	333,935	18.6	16,586	48,214	42,057	11,721	
タイ	235,646	259,857	255,668	224,723	11.5	20,439	61,931	14,018	16,343	
シンガポール	262,320	273,138	240,122	261,387	9.6	27,420	50,449	34,001	24,990	
マレーシア	234,323	302,061	256,197	216,292	12.0	19,558	38,784	17,636	16,883	
インドネシア	242,577	266,818	204,075	236,868	16.3	14,898	34,578	14,519	12,618	
フィリピン	169,872	188,453	239,178	163,696	28.6	5,942	11,099	26,021	5,330	
ベトナム	352,052	329,058	426,174	355,739	48.1	7,316	22,274	6,784	6,452	
インド	290,705	368,482	137,683	289,317	34.1	8,534	36,354	8,272	8,052	
英国	382,947	553,908	468,343	368,385	15.0	25,479	57,052	26,881	24,334	
ドイツ	343,774	327,626	469,778	340,066	12.3	27,988	15,728	25,832	28,979	
フランス	359,653	522,998	371,819	346,646	15.6	23,055	32,445	35,856	21,885	
ロシア	338,836	591,159	403,567	312,311	20.9	16,198	41,874	32,727	13,572	
米国	371,975	460,403	338,893	367,434	13.8	27,050	31,831	19,174	27,103	
カナダ	338,723	305,564	360,095	340,133	13.8	24,528	20,189	33,129	24,563	
オーストラリア	387,603	494,351	472,561	370,540	13.6	28,508	48,123	43,357	26,249	
その他	347,219	452,965	379,731	336,224	15.4	22,555	54,979	35,684	20,429	

(4) 来訪目的別にみる旅行中支出

- 来訪目的別に旅行中支出をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均109,897円、「親族・知人訪問」は1人当たり平均116,437円、「業務(展示会・見本市/国際会議/社内会議/研修/商談等その他ビジネス)」は1人当たり平均135,983円などとなっている。なお、「観光・レジャー客」はパッケージツアー参加率が

高いため、旅行中支出は「業務」などに比べ低い(図表2-5)。

- 来訪目的別に旅行中消費額(パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含まない)を推計すると、「観光・レジャー」目的が9,028億円で全体の54.1%を占める。これに対し「業務」目的の旅行中消費額は4,571億円で、全体の27.4%を占める。

図表 2-5 来訪目的別にみる訪日外国人1人当たり旅行中支出(主要国籍・地域別)

主な来訪目的	観光・レジャー	親族・知人訪問	留学	治療・検診	イベント	インセンティブツアー	業務	展示会・見本市	国際会議	社内会議(自社施設以外で開催されたもの)	研修	商談等その他ビジネス	その他注1	MICE注2(再掲)
a. 旅行中支出(円/人)														
全国籍・地域	109,897	116,437	451,295	115,450	104,914	110,236	135,983	121,171	100,745	124,332	161,259	143,765	136,775	128,330
韓国	54,172	65,183	343,421	42,321	40,137	29,957	72,276	76,297	64,706	60,516	66,388	75,459	90,502	66,558
台湾	79,187	116,745	386,968	45,593	66,306	58,512	111,531	111,296	93,428	105,209	106,977	122,261	154,903	102,515
香港	110,481	116,604	334,497	-	141,398	50,859	108,815	127,525	52,170	117,865	61,752	108,222	112,836	108,373
中国	172,948	154,234	601,713	409,619	133,901	188,736	209,733	249,636	150,758	174,896	242,551	214,267	222,910	202,281
米国	147,740	107,426	403,128	166,915	96,335	15,000	154,152	145,445	108,946	123,715	130,330	195,158	121,896	122,152
【参考】														
b. 外客数目的別構成比(%) ヨコ計=100														
全国籍・地域	61.2	7.1	1.9	0.2	0.5	0.3	25.1	1.8	2.2	6.2	3.5	11.3	3.7	14.5
韓国	62.3	6.9	1.2	0.3	0.2	0.1	25.7	2.8	2.6	2.3	2.4	15.5	3.3	10.5
台湾	81.3	3.0	1.0	0.4	0.2	0.2	11.7	1.6	1.3	3.3	0.9	4.6	2.2	7.5
香港	88.5	1.5	0.2	0.0	0.6	0.4	7.5	0.7	0.3	2.9	0.4	3.2	1.3	5.3
中国	55.1	8.5	3.3	0.2	0.8	0.3	29.0	1.8	1.2	7.2	5.9	12.9	2.8	17.1
米国	31.9	15.4	2.0	0.1	0.8	0.1	40.3	0.6	3.2	15.2	4.0	17.3	3.7	23.8
c. 訪日外客数注3(万人)														
全国籍・地域	821.5	95.4	25.6	3.2	6.9	3.7	336.2	23.7	29.7	83.7	47.1	151.9	49.0	194.8
韓国	171.8	19.0	3.3	0.7	0.6	0.2	70.8	7.8	7.1	6.3	6.7	42.8	9.1	28.8
台湾	230.2	8.5	3.0	1.0	0.5	0.6	33.1	4.5	3.7	9.4	2.5	13.0	6.2	21.2
香港	82.0	1.4	0.2	0.0	0.5	0.4	6.9	0.6	0.3	2.7	0.4	2.9	1.2	4.9
中国	132.8	20.5	7.9	0.4	2.0	0.6	69.8	4.2	2.9	17.3	14.2	31.1	6.8	41.3
米国	28.5	13.8	1.8	0.1	0.7	0.1	35.9	0.5	2.9	13.5	3.6	15.4	8.3	21.3
d. 旅行中消費額(億円) (=a×c)														
全国籍・地域	9,028	1,110	1,155	37	72	41	4,571	287	300	1,041	760	2,184	670	2,500
韓国	931	124	115	3	2	1	512	60	46	38	45	323	82	192
台湾	1,823	99	114	5	3	3	369	50	35	99	27	159	95	217
香港	906	16	7	0	7	2	75	8	2	32	2	32	14	53
中国	2,297	317	477	18	27	12	1,463	106	44	303	344	666	152	835
米国	421	148	72	2	7	0	553	7	31	168	47	301	102	260
e. 旅行中消費額目的別構成比(%) ヨコ計=100														
全国籍・地域	54.1%	6.7%	6.9%	0.2%	0.4%	0.2%	27.4%	1.7%	1.8%	6.2%	4.6%	13.1%	4.0%	15.0%
韓国	52.6%	7.0%	6.5%	0.2%	0.1%	0.0%	28.9%	3.4%	2.6%	2.2%	2.5%	18.2%	4.7%	10.8%
台湾	72.6%	3.9%	4.6%	0.2%	0.1%	0.1%	14.7%	2.0%	1.4%	4.0%	1.1%	6.3%	3.8%	8.7%
香港	88.2%	1.6%	0.6%	0.0%	0.7%	0.2%	7.3%	0.8%	0.2%	3.1%	0.2%	3.1%	1.4%	5.1%
中国	48.2%	6.7%	10.0%	0.4%	0.6%	0.2%	30.7%	2.2%	0.9%	6.4%	7.2%	14.0%	3.2%	17.5%
米国	32.3%	11.3%	5.5%	0.1%	0.5%	0.0%	42.4%	0.6%	2.4%	12.8%	3.6%	23.0%	7.8%	19.9%
f. 回答数注4														
全国籍・地域	15,792	2,094	575	61	154	75	7,587	484	637	1,911	1,107	3,448	1,044	4,368
韓国	3,728	410	72	15	13	5	1,537	172	156	136	142	931	196	624
台湾	3,402	127	45	15	6	8	487	67	52	138	37	193	90	308
香港	1,175	19	3	0	8	4	100	9	4	39	5	43	18	69
中国	3,744	598	230	12	56	18	2,039	124	81	507	419	908	197	1,205
米国	477	228	31	2	11	1	611	8	48	230	60	265	142	358

注1) 主な来訪目的のうち、「ハネムーン」と「学校関連の旅行」については「その他」に含めている。
 注2) 「MICE」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「社内会議」「研修」の回答の集計結果である。
 注3) JNTO「訪日外客数」に、本調査から得られた「b. 外客数目的別構成比」を乗じて算出した。
 注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意されたい。

(5) 旅行消費額の推計

- 訪日外国人旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する。
- 平成26年のパッケージ内訳は1人当たり平均26,562円と推計される(図表2-6)。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた平成26年の旅行支出は、1人当たり平均151,174円と推計される。
- これに同年の訪日外客数を乗じることで、平成26年(暦年)の訪日外国人旅行消費額は2兆278億円と推計される。

図表 2-6 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

		(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)	
		a. 日本国内での旅行中支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1・注2} (パッケージ内訳)	前年比	c. 旅行支出 ^{注1} (パッケージ内訳含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注3} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人旅行消費額 ^{注1} (=c × d)	前年比
暦年	平成22年 ^{注4}	112,758	-	20,668	-	133,426	-	8,611,175	-	11,490	-
	平成23年	113,917	1.0%	16,902	-18.2%	130,819	-2.0%	6,218,747	-27.8%	8,135	-29.2%
	平成24年	111,951	-1.7%	17,812	5.4%	129,763	-0.8%	8,358,105	34.4%	10,846	33.3%
	平成25年	115,837	3.5%	20,856	17.1%	136,693	5.3%	10,363,904	24.0%	14,167	30.6%
	平成26年	124,612	7.6%	26,562	27.4%	151,174	10.6%	13,413,467	29.4%	20,278	43.1%
四半期	平成25年1-3月期	112,590	-3.9%	15,762	-6.6%	128,352	-4.3%	2,255,094	18.4%	2,894	13.3%
	平成25年4-6月期	116,037	2.2%	20,114	6.4%	136,151	2.8%	2,699,491	26.8%	3,675	30.3%
	平成25年7-9月期	117,144	4.4%	23,298	18.0%	140,442	6.4%	2,776,377	21.8%	3,899	29.6%
	平成25年10-12月期	117,035	11.3%	23,406	52.0%	140,440	16.5%	2,632,942	28.8%	3,698	50.1%
	平成26年1-3月期	125,196	11.2%	24,321	54.3%	149,517	16.5%	2,874,588	27.5%	4,298	48.5%
	平成26年4-6月期	117,015	0.8%	26,889	33.7%	143,903	5.7%	3,383,955	25.4%	4,870	32.5%
	平成26年7-9月期	130,759	11.6%	27,494	18.0%	158,254	12.7%	3,478,719	25.3%	5,505	41.2%
平成26年10-12月期	125,331	7.1%	27,135	15.9%	152,465	8.6%	3,676,205	39.6%	5,605	51.6%	

注1) 訪日外客数(JNTO)の更新等に伴い、前期公表値から一部数値を改訂している。

注2) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注3) 訪日外客数(JNTO)は原則として暫定値を使用している(平成24年のみ数値に大きな変動があったため確定値を使用している)。

注4) 平成22年1-3月期は調査を実施していないため、平成22年4-12月期平均を代用して平成22年暦年値を推計している。

【訪日外国人旅行消費額の推計方法(パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分の加算)】

パッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本国内に支払われる「宿泊料金」「飲食費」「交通費」「娯楽サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出(国内収入分)とみなす。

訪日外国人旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎(18市場と「その他の国籍・地域」の19区分)に行っている。

本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃(往復運賃)が含まれない点に留意されたい。

- 旅行支出を国籍・地域別にみると、ベトナム（23.8万円）、中国（23.2万円）、オーストラリア（22.8万円）の順で高い。また、韓国（7.6万円）は他の国籍・地域に比べて旅行支出が低い（図表 2-7）。
- 訪日外国人旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国 5,583 億円（構成比 27.5%）、②台湾 3,544 億円（同 17.5%）、③韓国 2,090 億円（同 10.3%）、④米国 1,475 億円（同 7.3%）、⑤香港 1,370 億円（同 6.8%）の順となっている。
- 前述の上位 5 ヶ国合計で 14,062 億円（構成比 69.3%）を占める。エリア別では、東アジア 4 ヶ国合計で 12,588 億円（同 62.1%）、東南アジア 6 ヶ国（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム）合計で 2,358 億円（同 11.6%）、英独仏 3 ヶ国合計で 968 億円（同 4.8%）となっている。

図表 2-7 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額（国籍・地域別）

平成26年	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1} (パッケージ内訳)	c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注2} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人旅行消費額 (=c×d)	構成比	前年比	
全国籍・地域	124,612	7.6%	26,562	151,174	10.6%	13,413,467	29.4%	20,278	100.0%	43.1%	
韓国	64,020	-3.3%	11,832	75,852	-5.8%	2,755,313	12.2%	2,090	10.3%	5.7%	
台湾	88,915	11.1%	36,333	125,248	11.9%	2,829,821	28.0%	3,544	17.5%	43.2%	
香港	110,821	-2.1%	37,137	147,958	4.7%	925,975	24.1%	1,370	6.8%	29.9%	
中国	197,777	4.6%	33,976	231,753	10.4%	2,409,158	83.3%	5,583	27.5%	102.4%	
タイ	117,550	11.9%	28,478	146,029	15.1%	657,570	45.0%	960	4.7%	66.8%	
シンガポール	135,080	-0.2%	20,712	155,792	-5.1%	227,962	20.4%	355	1.8%	14.2%	
マレーシア	117,009	5.4%	28,456	145,466	0.5%	249,521	41.4%	363	1.8%	42.0%	
インドネシア	95,077	-	24,807	119,884	-	158,739	16.0%	190	0.9%	-	
フィリピン	95,880	-	9,405	105,284	-	184,204	70.0%	194	1.0%	-	
ベトナム	202,418	-	35,269	237,688	-	124,266	47.1%	295	1.5%	-	
インド	158,415	14.4%	9,115	167,530	15.8%	87,967	17.1%	147	0.7%	35.7%	
英国	163,987	8.6%	23,252	187,239	9.1%	220,060	14.7%	412	2.0%	25.2%	
ドイツ	137,293	-2.6%	11,481	148,774	-4.8%	140,254	15.2%	209	1.0%	9.6%	
フランス	171,277	-11.5%	23,409	194,685	-4.5%	178,570	15.3%	348	1.7%	10.1%	
ロシア	166,703	-9.9%	34,885	201,588	-4.1%	64,077	5.9%	129	0.6%	1.5%	
米国	146,558	-6.6%	18,823	165,381	-2.9%	891,668	11.6%	1,475	7.3%	8.3%	
カナダ	157,645	-11.5%	12,954	170,599	-9.6%	182,865	19.7%	312	1.5%	8.2%	
オーストラリア	194,806	0.3%	33,017	227,823	6.9%	302,656	23.8%	690	3.4%	32.3%	
その他	170,352	-	25,443	195,795	-	822,821	19.8%	1,611	7.9%	-	

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者（参加費0円）も含めた全体平均の値である。

注2) 訪日外客数（JNTO）は暫定値を使用している。

(6) 費目別にみる旅行消費額

- 費目別旅行支出(パッケージ内訳を含む)を国籍・地域別にみると、オーストラリアの「宿泊料金」や「飲食費」、「交通費」など滞在費の高さが目立つ。また「買物代」は中国が最も高い(図表2-8)。
- 費目別旅行消費額を国籍・地域別にみると、「宿泊料金」と「飲食費」、「交通費」は台湾と中国で高い。また台湾は「娯楽サービス費」、中国は「買物代」も高い。特に中国の「買物代」は3,070億円と他の国籍・地域に比べ突出して高い。
- 構成比でみると、欧米やオーストラリアでは「宿泊料金」が4割超、中国では「買物代」が5割超と高い割合を占める(図表2-9)。

図表 2-8 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出(国籍・地域別)

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	151,174	45,471	32,140	16,259	3,464	53,278	564
韓国	75,852	24,820	19,147	9,112	2,371	20,137	265
台湾	125,248	37,021	25,267	12,568	3,598	46,501	292
香港	147,958	45,937	31,747	15,361	3,181	51,584	148
中国	231,753	44,661	39,483	15,668	2,812	127,443	1,687
タイ	146,029	40,803	28,358	14,899	5,494	56,133	341
シンガポール	155,792	52,619	38,897	15,555	2,984	45,485	252
マレーシア	145,466	46,990	28,105	18,422	3,642	47,500	805
インドネシア	119,884	37,301	21,840	18,582	3,673	37,563	924
フィリピン	105,284	30,986	26,866	11,284	2,134	34,011	4
ベトナム	237,688	63,739	54,361	23,725	5,596	88,814	1,452
インド	167,530	62,668	47,536	26,225	2,178	28,884	40
英国	187,239	81,094	46,360	28,562	3,793	27,087	341
ドイツ	148,774	65,762	33,884	24,577	3,422	21,095	33
フランス	194,685	77,827	45,677	33,052	4,864	33,233	32
ロシア	201,588	68,779	40,296	20,544	8,884	63,056	28
米国	165,381	71,783	42,343	24,481	3,564	22,905	306
カナダ	170,599	71,496	40,963	24,902	4,334	28,748	155
オーストラリア	227,823	93,484	52,308	33,755	7,614	39,082	1,580
その他	195,795	73,255	50,652	28,763	4,782	38,193	150

図表 2-9 費目別にみる訪日外国人旅行消費額(国籍・地域別)

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)					
	消費額総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽サービス費	買物代	その他	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	20,278	6,099	4,311	2,181	465	7,146	76	30.1%	21.3%	10.8%	2.3%	35.2%	0.4%
韓国	2,090	684	528	251	65	555	7	32.7%	25.2%	12.0%	3.1%	26.5%	0.3%
台湾	3,544	1,048	715	356	102	1,316	8	29.6%	20.2%	10.0%	2.9%	37.1%	0.2%
香港	1,370	425	294	142	29	478	1	31.0%	21.5%	10.4%	2.1%	34.9%	0.1%
中国	5,583	1,076	951	377	68	3,070	41	19.3%	17.0%	6.8%	1.2%	55.0%	0.7%
タイ	960	268	186	98	36	369	2	27.9%	19.4%	10.2%	3.8%	38.4%	0.2%
シンガポール	355	120	89	35	7	104	1	33.8%	25.0%	10.0%	1.9%	29.2%	0.2%
マレーシア	363	117	70	46	9	119	2	32.3%	19.3%	12.7%	2.5%	32.7%	0.6%
インドネシア	190	59	35	29	6	60	1	31.1%	18.2%	15.5%	3.1%	31.3%	0.8%
フィリピン	194	57	49	21	4	63	0	29.4%	25.5%	10.7%	2.0%	32.3%	0.0%
ベトナム	295	79	68	29	7	110	2	26.8%	22.9%	10.0%	2.4%	37.4%	0.6%
インド	147	55	42	23	2	25	0	37.4%	28.4%	15.7%	1.3%	17.2%	0.0%
英国	412	178	102	63	8	60	1	43.3%	24.8%	15.3%	2.0%	14.5%	0.2%
ドイツ	209	92	48	34	5	30	0	44.2%	22.8%	16.5%	2.3%	14.2%	0.0%
フランス	348	139	82	59	9	59	0	40.0%	23.5%	17.0%	2.5%	17.1%	0.0%
ロシア	129	44	26	13	6	40	0	34.1%	20.0%	10.2%	4.4%	31.3%	0.0%
米国	1,475	640	378	218	32	204	3	43.4%	25.6%	14.8%	2.2%	13.8%	0.2%
カナダ	312	131	75	46	8	53	0	41.9%	24.0%	14.6%	2.5%	16.9%	0.1%
オーストラリア	690	283	158	102	23	118	5	41.0%	23.0%	14.8%	3.3%	17.2%	0.7%
その他	1,611	603	417	237	39	314	1	37.4%	25.9%	14.7%	2.4%	19.5%	0.1%

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率

- 購入率（その費目を購入した人の割合）が最も高い費目は「菓子類」であり、63.6%が購入している。次いで「その他食料品・飲料・酒・たばこ」の購入率が51.7%と高い。国籍・地域別では、「カメラ・ビデオカメラ・時計」や「電気製品」、「化粧品・香水」で中国の購入率が高い（図表 3-1）。

(2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「カメラ・ビデオカメラ・時計」が6.6万円と最も高い。特に中国では8.9万円と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 来訪目的別では、購入率は観光・レジャー客の方が高い傾向がみられるが、購入者単価は業務客の方が高い傾向がみられる（図表 3-2）。

図表 3-1 費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	63.6%	9,779	70.2%	5,342	75.3%	10,122	64.2%	10,527	76.5%	13,345	32.1%	6,186
その他食料品・飲料・酒・たばこ	51.7%	11,464	51.3%	7,094	53.1%	8,722	51.2%	11,504	54.9%	15,025	46.3%	13,881
カメラ・ビデオカメラ・時計	9.4%	65,626	3.1%	28,701	4.7%	31,303	6.1%	46,530	26.1%	88,729	1.8%	27,612
電気製品	13.5%	40,942	3.5%	25,528	11.8%	29,450	8.8%	18,016	36.7%	55,985	5.1%	17,819
化粧品・香水	31.9%	22,312	24.7%	9,577	31.9%	14,162	37.0%	14,432	62.8%	37,315	5.0%	10,995
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	31.8%	18,341	19.2%	9,098	61.3%	16,883	43.2%	10,955	50.2%	29,283	5.3%	6,628
和服(着物)・民芸品	14.0%	12,538	6.0%	5,559	10.8%	9,313	12.2%	18,406	11.5%	14,228	26.4%	16,461
服(和服以外)・かばん・靴	37.2%	32,343	24.2%	18,675	43.3%	24,058	59.5%	34,159	44.5%	55,397	20.0%	18,062
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	12.0%	10,967	9.8%	8,488	14.6%	10,729	16.0%	10,886	13.7%	12,757	9.9%	8,275
書籍・絵葉書・CD・DVD	11.0%	6,370	4.5%	5,654	13.6%	4,587	12.6%	4,600	11.9%	6,748	16.3%	7,591

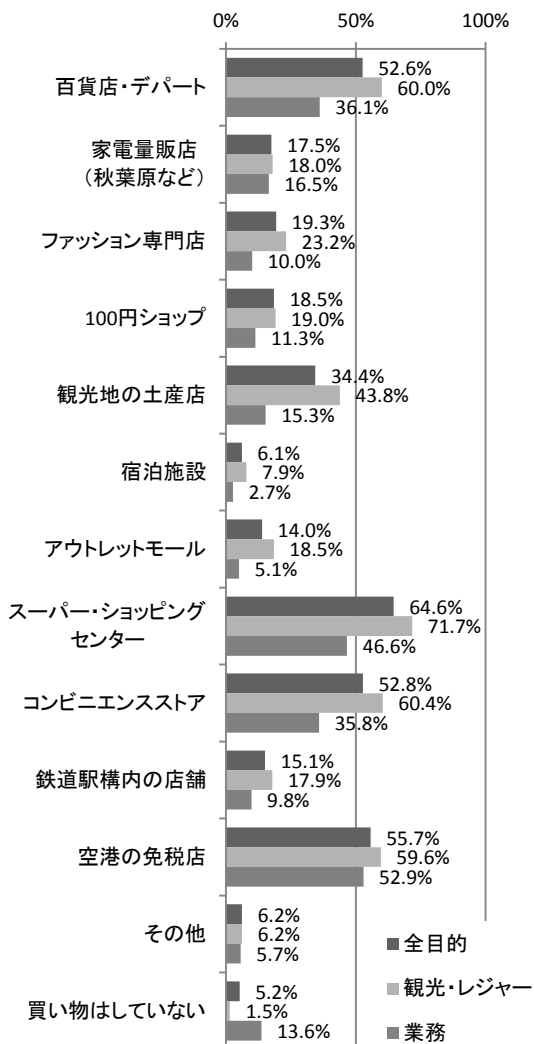
図表 3-2 来訪目的別にみる費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	国籍・地域	来訪目的	韓国		台湾		香港		中国		米国	
			購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類		観光・レジャー	76.8%	4,860	77.4%	10,207	65.3%	10,672	78.2%	12,609	38.0%	6,657
		業務	56.9%	6,121	67.1%	9,734	49.9%	9,476	73.7%	14,012	26.1%	5,379
その他食料品・飲料・酒・たばこ		観光・レジャー	57.2%	5,683	54.2%	8,127	51.7%	11,572	55.5%	13,529	53.6%	10,283
		業務	40.7%	9,657	46.2%	9,799	48.4%	12,378	53.9%	16,068	35.8%	16,491
カメラ・ビデオカメラ・時計		観光・レジャー	3.2%	23,823	4.7%	27,828	6.0%	39,450	25.7%	87,236	3.0%	22,493
		業務	2.5%	39,842	5.2%	39,459	6.9%	85,094	28.9%	96,397	1.0%	40,810
電気製品		観光・レジャー	3.2%	22,557	11.6%	21,489	8.6%	17,583	39.3%	48,192	6.6%	15,151
		業務	3.1%	28,648	14.0%	73,633	10.0%	25,305	33.2%	72,800	2.8%	9,880
化粧品・香水		観光・レジャー	28.7%	8,385	34.3%	13,810	38.4%	14,386	67.6%	36,053	6.6%	13,245
		業務	15.8%	14,302	19.1%	16,248	25.6%	14,964	60.7%	38,703	3.6%	11,019
医薬品・健康グッズ・トイレタリー		観光・レジャー	23.2%	8,876	64.9%	16,563	44.4%	10,854	59.4%	32,890	8.9%	3,885
		業務	11.2%	7,986	43.9%	18,241	35.7%	10,747	38.4%	21,564	1.8%	13,638
和服(着物)・民芸品		観光・レジャー	7.9%	4,902	12.1%	8,393	12.3%	19,505	15.1%	14,521	36.1%	15,594
		業務	2.4%	7,224	3.2%	7,336	8.0%	11,149	5.9%	13,837	18.6%	15,296
服(和服以外)・かばん・靴		観光・レジャー	28.7%	16,558	45.9%	23,478	61.7%	33,469	51.2%	55,538	26.2%	13,239
		業務	10.9%	21,576	24.8%	29,115	34.7%	35,887	30.6%	59,118	13.9%	26,714
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品		観光・レジャー	12.2%	7,962	15.6%	10,343	16.8%	10,945	18.2%	11,881	15.5%	10,302
		業務	5.3%	8,085	7.0%	15,641	8.1%	10,847	5.0%	14,731	4.9%	4,973
書籍・絵葉書・CD・DVD		観光・レジャー	4.9%	4,553	13.9%	3,728	12.5%	4,621	13.9%	5,305	20.6%	6,391
		業務	3.0%	6,896	10.1%	9,712	10.1%	6,943	6.2%	7,890	7.7%	10,251

(3) 買物場所

- 買物場所は「スーパー・ショッピングセンター」(64.6%)、「空港の免税店」(55.7%)、「コンビニエンスストア」(52.8%)の順となっている(図表3-3)。
- 来訪目的別に見ると、全ての項目で観光・レジャー客の利用率が高い。また、業務客では「買い物はしていない」の割合が13.6%を占める。

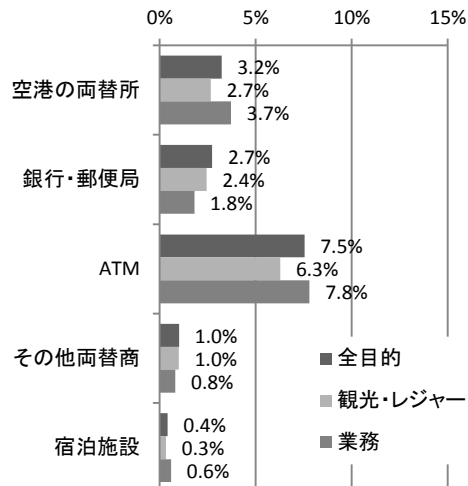
図表 3-3 買物場所
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



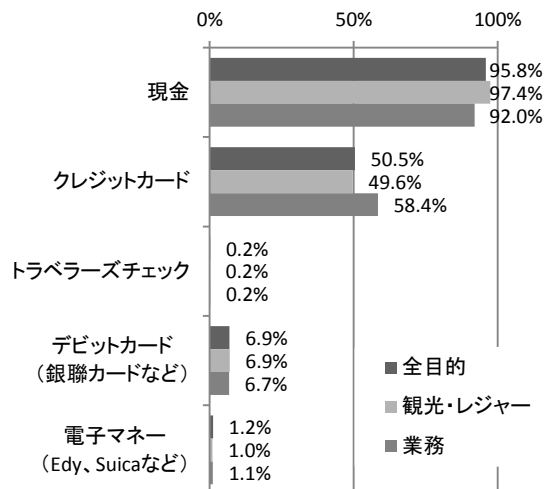
(4) 利用した金融機関と決済方法

- 利用した金融機関を見ると、「ATM」の利用率が7.5%と、他の金融機関に比べて高い(図表3-4)。
- 決済方法は「現金」の利用率が9割を超える。「クレジットカード」は観光・レジャー客に比べ業務客での利用率が高い(図表3-5)。

図表 3-4 利用した金融機関
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



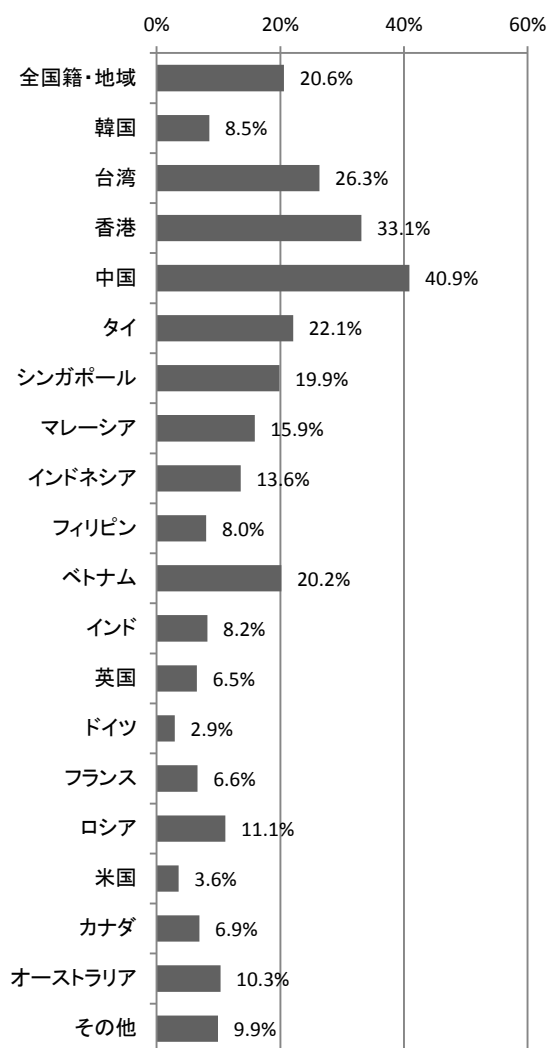
図表 3-5 利用した決済方法
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



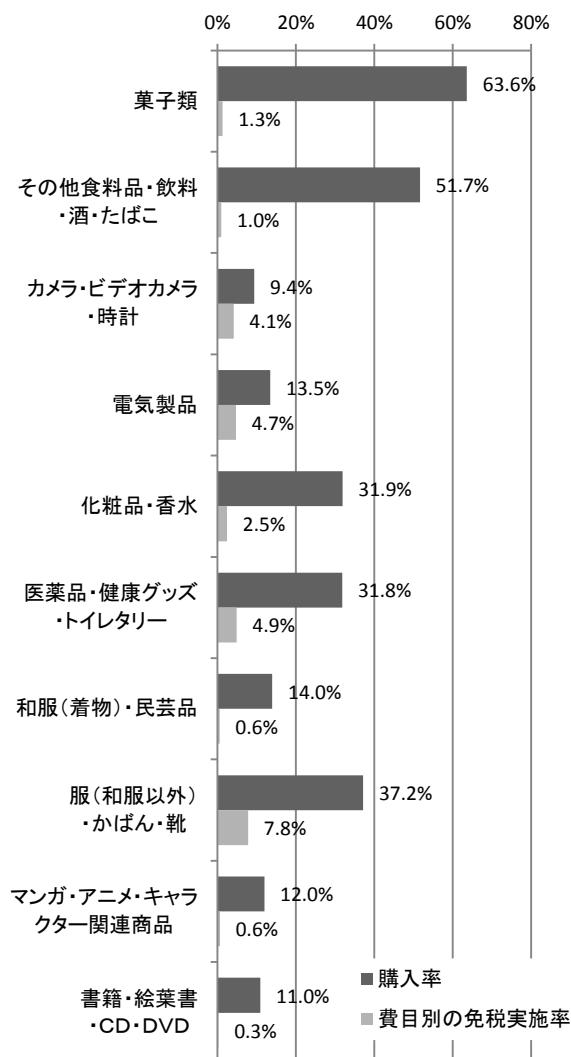
(5) 消費税免税手続きの実施状況

- 今回の日本滞在中に消費税免税手続きを実施した人の割合は全体の 20.6%である (図表 3-6)。
- 国籍・地域別にみると、中国が 40.9%と最も高く、次いで香港(33.1%)、台湾(26.3%)の順で高い。一方、ドイツや米国では5%未満と他の国籍・地域に比べて特に低い。
- 買物の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合(費目別の免税実施率、分母は訪日外国人全体)をみると、「服・かばん・靴」(7.8%)が最も高く、次いで「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」(4.9%)、「電気製品」(4.7%)の順で高くなっている(図表 3-7)。

図表 3-6 消費税免税手続きの実施率 (国籍・地域別)



図表 3-7 費目別購入率と費目別の免税実施率 (全国籍・地域、複数回答)



4. 満足度と再訪意向

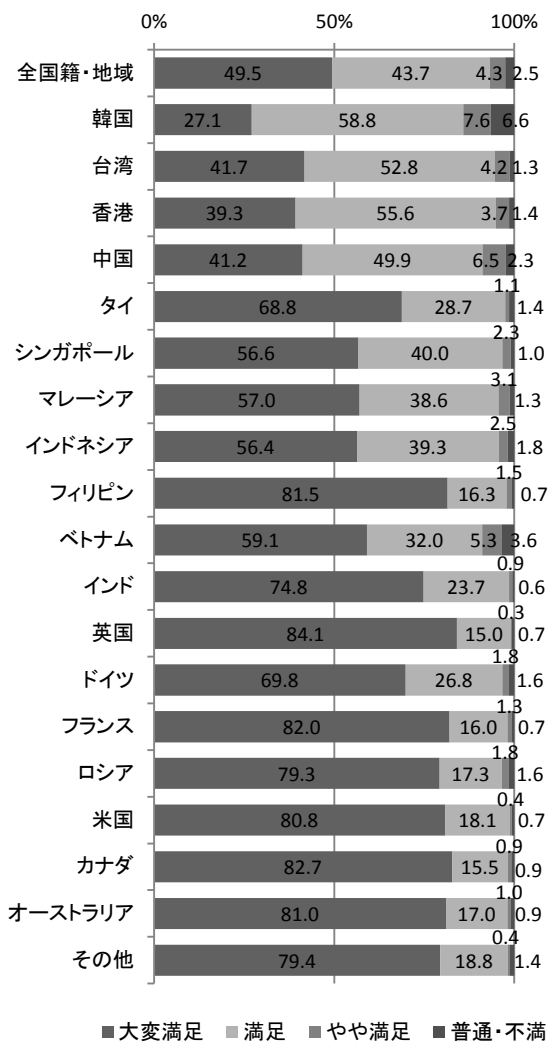
(1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」49.5%、「満足」43.7%である。
- 国籍・地域別では、フィリピンや英国、フランス、米国、カナダ、オーストラリアで「大変満足」の割合が8割超と高い(図表4-1)。

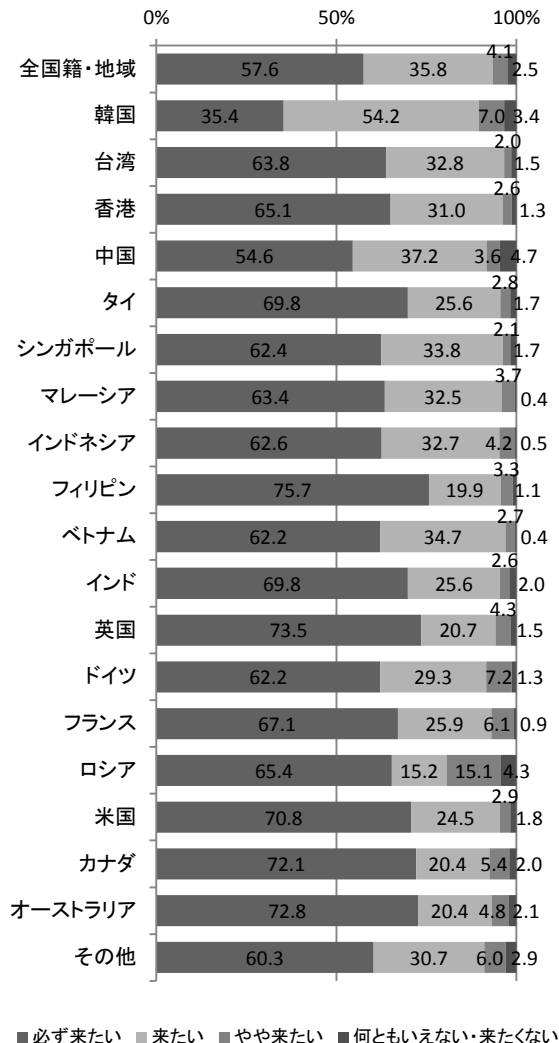
(2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が57.6%、「来たい」が35.8%である。
- 国籍・地域別では、フィリピンや英国、米国、カナダ、オーストラリアで「必ず来たい」の割合が7割超と高い(図表4-2)。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度 (国籍・地域別)



図表 4-2 日本への再訪意向 (国籍・地域別)



(3) 最も満足した購入商品

- 今回の日本滞在中に購入した商品やサービスのうち、最も満足したもの（飲食含む）を自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した購入商品の割合を国籍・地域別にみると、韓国、台湾は「菓子類」（それぞれ 11.4%、13.7%）、香港は「服・かばん・靴」（22.5%）、中国は「電気製品」（15.6%）の割合が高い（図表 4-3）。

- 満足した理由（自由回答形式）を 10 区分に分類して集計を行ったところ、「品質が良いから」「デザインが良い・かわいい・きれい」「おいしいから」など、品質に関する回答が全体の 69.8%を占めた。このほか、「カメラ・ビデオカメラ」では「日本製だから」とする回答が 35.4%と多かった（図表 4-4）。

図表 4-3 最も満足した購入商品
（主な国籍・地域別）

商品区分	国籍・地域					米国
	韓国	台湾	香港	中国		
菓子類	11.4	13.7	10.2	6.6	3.4	
その他食料品・飲料	2.1	3.1	3.7	1.9	3.0	
酒	2.5	1.4	2.2	0.8	1.8	
たばこ	0.2	0.8	0.0	0.5	0.0	
カメラ・ビデオカメラ	0.5	1.2	0.6	6.0	0.4	
時計	0.8	1.3	1.1	7.5	0.3	
電気製品	1.3	4.2	1.6	15.6	0.9	
化粧品・香水	3.9	4.3	3.1	10.4	0.0	
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	3.8	8.5	2.8	4.5	0.3	
和服・民芸品	1.6	2.6	2.6	1.4	6.5	
服・かばん・靴	9.3	11.1	22.5	10.3	4.0	
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	2.4	4.4	4.3	1.9	2.4	
書籍・絵葉書・CD・DVD	1.1	1.2	1.0	1.1	1.5	
その他の商品	5.9	5.0	4.2	4.1	5.7	
飲食	52.7	36.1	38.1	26.7	66.5	
その他	0.5	1.1	2.1	0.6	3.4	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
標本数	3,752	2,341	656	3,790	805	

図表 4-4 最も満足した購入商品についてその理由
（全国籍・地域）

商品区分	満足した理由	標本数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)									
			品質が良いから	デザインが良い・かわいい・きれい	おいしいから	日本製だから	伝統的・日本独特なものだから	好きなブランド・商品だから	自国で入手が難しいから	お土産にいいから・頼まれたから	価格が手頃・自国より安いから	その他
菓子類		1,363	0.8	3.6	68.5	0.4	2.3	1.9	2.6	16.0	1.8	2.1
その他食料品・飲料		336	16.4	1.8	58.0	1.5	3.9	2.4	4.5	6.0	3.3	2.4
酒		253	2.0	1.6	56.1	2.0	5.5	9.1	2.0	10.7	7.5	3.6
たばこ		45	22.2	2.2	4.4	15.6	0.0	2.2	2.2	24.4	22.2	4.4
カメラ・ビデオカメラ		370	34.3	3.5	0.0	35.4	0.0	4.3	2.2	1.9	14.9	3.5
時計		421	17.1	36.1	0.0	19.5	1.0	4.8	1.2	3.6	13.8	3.1
電気製品		861	35.2	2.9	0.0	26.9	0.1	2.7	3.9	2.8	20.6	4.9
化粧品・香水		730	37.9	2.1	0.0	11.8	0.1	6.6	2.3	8.9	25.2	5.1
医薬品・健康グッズ・トイレタリー		521	65.6	0.4	0.0	6.9	0.0	1.9	2.7	8.4	10.9	3.1
和服・民芸品		465	7.1	35.5	0.0	2.8	21.7	8.6	2.4	16.6	2.2	3.2
服・かばん・靴		1,505	17.0	39.1	0.0	4.7	0.9	5.2	2.7	1.8	27.1	1.7
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品		385	6.0	31.2	0.0	1.6	1.8	31.7	9.9	9.9	5.2	2.9
書籍・絵葉書・CD・DVD		166	14.5	10.2	0.0	0.6	7.2	25.3	13.3	7.2	4.8	16.9
その他の商品		745	25.4	26.2	0.0	5.8	4.3	7.2	4.4	9.4	12.5	4.8
飲食		6,433	5.1	0.7	85.9	0.1	1.5	1.4	0.8	0.2	1.7	2.7
その他		169	26.6	5.3	1.2	0.0	6.5	9.5	1.8	1.2	3.0	45.0
全体		14,768	14.2	9.5	46.1	4.9	2.3	4.2	2.2	4.5	8.5	3.6

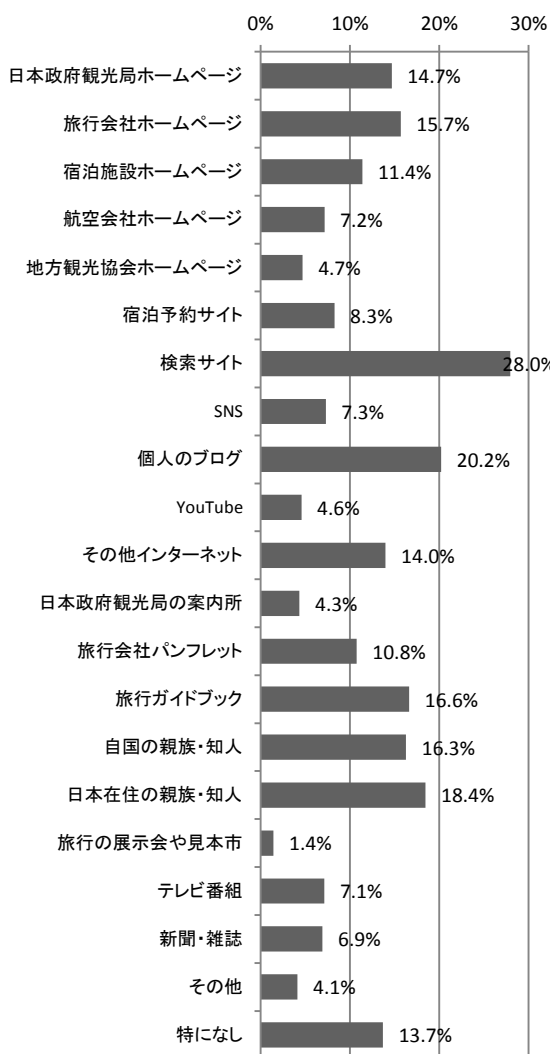
注) 本表では四半期別、国籍・地域別ウエイトバック集計を行っていない。

5. 役に立った旅行情報源

(1) 出発前に得た旅行情報源

- 出発前に得た旅行情報源で役に立ったものは、「検索サイト」(28.0%)、「個人のブログ」(20.2%)、「日本在住の親戚・知人」(18.4%)の順で多い(図表5-1)。
- 「日本政府観光局ホームページ」の選択率は14.7%、「日本政府観光局の案内所」の選択率は4.3%であった。

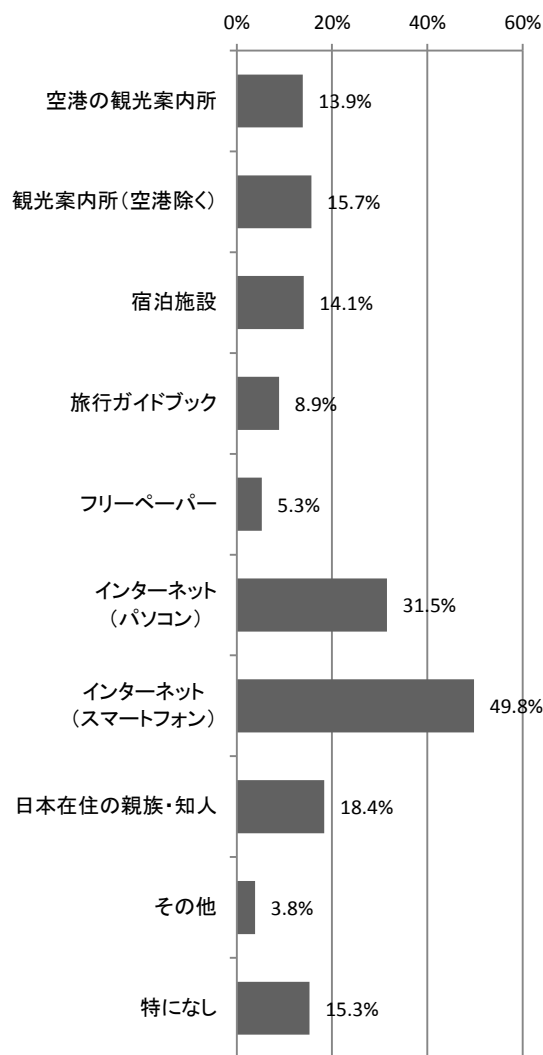
図表 5-1 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(2) 日本滞在中に得た旅行情報源

- 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったものでは「インターネット(スマートフォン)」(49.8%)の選択率が高く、次いで「インターネット(パソコン)」(31.5%)、「日本在住の親戚・知人」(18.4%)の選択率が高かった(図表5-2)。

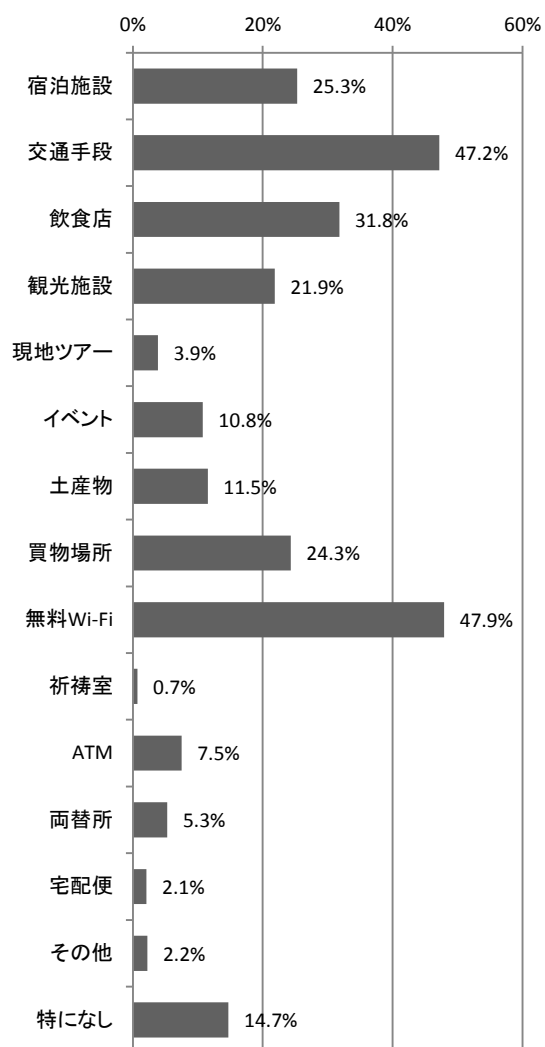
図表 5-2 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(3) 日本滞在中にあると便利な情報

- 日本滞在中にあると便利な情報では「無料Wi-Fi」(47.9%)が最も多く、次いで「交通手段」(47.2%)、「飲食店」(31.8%)をあげる回答が多い(図表 5-3)。

図表 5-3 日本滞在中にあると便利な情報
(全国籍・地域、複数回答)



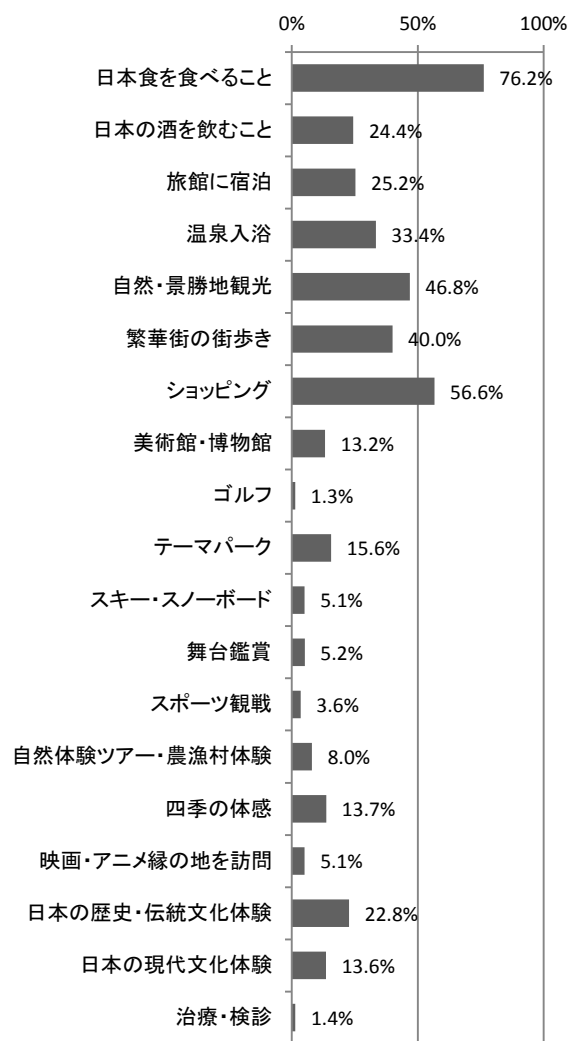
6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと

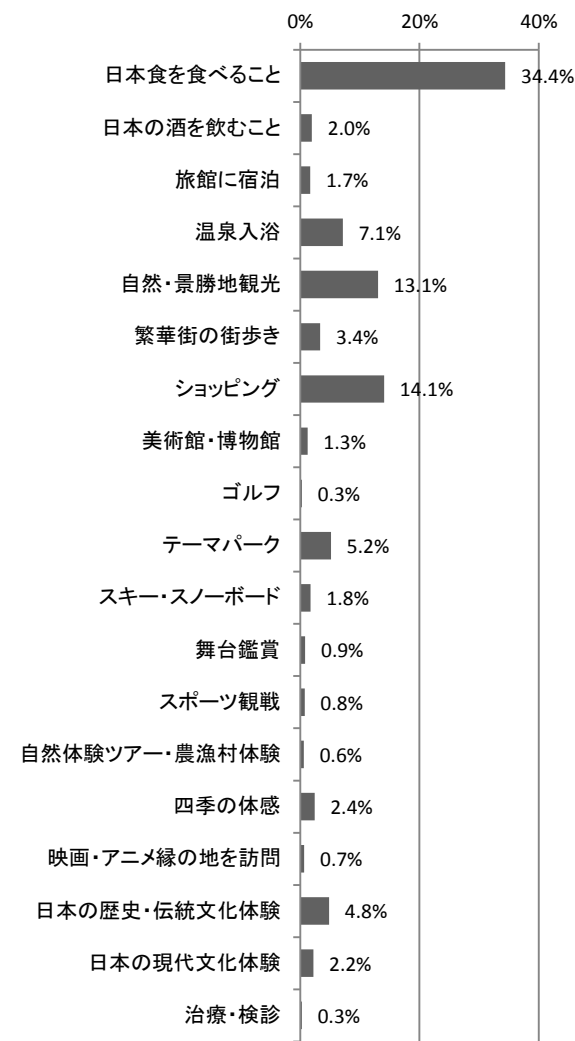
- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が76.2%と最も多かった。次いで「ショッピング」(56.6%)、「自然・景勝地観光」(46.8%)、「繁華街の街歩き」(40.0%)、「温泉入浴」(33.4%)の順が多い(図表6-1)。

- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(34.4%)、「ショッピング」(14.1%)、「自然・景勝地観光」(13.1%)、「温泉入浴」(7.1%)、「テーマパーク」(5.2%)、「日本の歴史・伝統文化体験」(4.8%)の順となった(図表6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと
(全国籍・地域、単一回答)



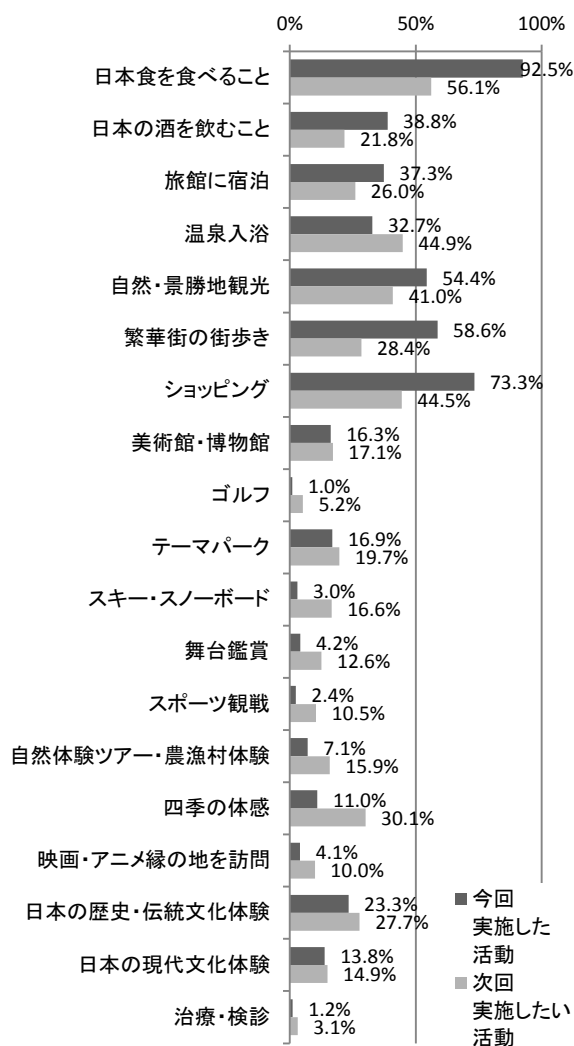
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「繁華街の街歩き」「自然・景勝地観光」の順で選択率が高い（図表 6-3）。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」「温泉入浴」「ショッピング」「自然・景勝地観光」「四季の体感」の順で選択率が高い。

(3) 今回したことの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「日本食を食べること」（87.6%）、「温泉入浴」（84.6%）「自然・景勝地観光」（83.7%）、「映画・アニメ縁の地を訪問」（82.4%）、「ショッピング」（82.1%）の順で多かった（図表 6-4）。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと
（全国籍・地域、複数回答）



図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合
（全国籍・地域、複数回答）

